

# 消 防 年 報

平 成 23 年 版



第6回リアス四季フォトコンテスト 「好日」  
足利義信氏

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部  
(平成24年刊行)



# は し が き

この年報は、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合の消防事情を広く紹介するとともに今後の消防行政の資料として活用するために当組合の現勢並びに平成23年中の警防、予防、救急業務の実態を収録したものです。

本書により消防の実態をご理解頂ければ幸いです。

平成24年10月

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部

# 目 次

沿 革	1
圏域管内図	12
位置及び管内情勢	13
組合組織図	14
庁舎・待機宿舎の位置	15
総 務	
予 算	
平成 24 年度当初歳入歳出予算	19・20
平成 24 年度（当初）組合消防費にかかる性質別歳出の財源内訳	21
平成 24 年度（当初）構成市町の一般会計と消防予算	21
平成 23 年度（決算）構成市町負担金負担割合	21
決 算	
平成 23 年度歳入歳出決算	22・23
職 員	
職員配置状況	24
職員階級別勤続年数	25
職員階級別年齢	26
職員年齢構成図	27
学校等教育状況	28
職員特殊技能資格取得状況	29
予 防	
防火対象物	
消防法第 17 条対象物数	33
用途別消防用設備等の設置状況	34
用途別予防査察状況	35
用途別中高層建築物の現況	36
防火管理者を要する対象物	37
建築同意事務	38
危険物	
危険物施設	39
危険物施設の予防査察実施状況	40
危険物事務処理件数	41
民間防火組織	
危険物安全協会結成状況	42
防火管理者協会結成状況	42
幼年消防クラブ結成状況	43

少年消防クラブ結成状況	43
婦人防火クラブ結成状況	43
警 防	
消 防 車 両	
消防車両等の配置状況	47
消防車両等の配置現況	48
消防力の整備指針と現有	
消防本部・署所の人員	49
署所及び動力消防ポンプの基準と現有	50・51
消 防 水 利	
管内水利状況	52
通 信	
通信施設の現況	55
119番受信件数	56・57
通信系統図	58
気 象	
気象統計	59
気象情報等受信統計	60
防災センター観測地震状況 (H23. 3. 11～H24. 8. 31)	61
管内消防団	
組織機構図	65・66
組 織	67
階級別消防団員数	67
年齢別消防団員数	67
在職年数別消防団員数	68
消防団員報酬	68
消防施設の現況	68
火災・救急統計	
火 災 統 計	
火災件数及び損害額の推移	71
火災発生状況 (暑所別)	72
〃 (覚知別)	73
〃 (月 別)	74・75
月別火災発生状況	76
曜日別火災発生状況	77
時間別火災発生状況	77
原因別火災発生状況・損害額	78
建物用途別火災発生状況 (火元)	79

## 救急統計

救急活動の推移	80
月別事故別活動状況	81
暑所別事故別活動状況	82
暑所別出場件数	83
救急隊員が行った応急処置件数	84
事故種別出場件数	84
月別出場件数	85
時間別出場件数	85
曜日別搬送人員	86
傷病程度別搬送人員	87
年齢別搬送人員	88
医療機関別搬送人員	89
不搬送等状況・診療科目別搬送人員・転送回数別搬送人員・覚知別出場件数	90
応急手当講習受講者状況	90

## 防災センター

防災センターの概要	93
月・地域別利用状況	94
月・曜日別利用状況	95
利用者別状況	96
主な備蓄品	96

# 沿 革

昭和46年 7月21日	宮城県知事から広域市町村圏の指定受ける。
8月 2日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合設立。
昭和47年 4月 1日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部発足。
〃	初代消防長に加藤留七就任。
〃	広域消防職員として前気仙沼市消防本部職員 55 人を任用、18 人新規採用。(消防職員定数 155 人)
4月10日	宮城県より危険物規制事務を引き継ぐ。
4月15日	消防常備化市町村の指定(郡内5町)を受ける。
8月 4日	消防職員 16 人を採用。
12月 1日	広域消防の業務開始。(1本部、2消防署、1分署、4出張所)
12月 4日	消防職員 15 人を採用。
12月20日	志津川消防署庁舎落成。
12月25日	志津川消防署津山出張所庁舎落成。
昭和48年 1月 7日	気仙沼消防署本吉分署庁舎落成。
1月18日	志津川消防署歌津出張所庁舎落成。
1月24日	広域消防間の相互応援協定締結。(石巻、塩釜、登米、大崎の各広域消防本部)
1月25日	気仙沼消防署唐桑出張所庁舎落成。
1月30日	管内各消防無線固定局開局。
1月31日	広域消防開庁祝賀会。
3月15日	気仙沼消防署に救急自動車 1 台配置。
3月23日	広域消防間の相互応援協定締結。(岩手県両磐地区、陸前高田市の各消防本部)
3月25日	(財)日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
4月 2日	消防職員 21 人を採用。
4月24日	気仙沼本吉地区危険物安全協会結成。
6月20日	救急業務市町村の指定(郡内5町)を受ける。
7月19日	干害対策本部を設置。
8月 2日	消防職員 14 人を採用。
8月23日	志津川消防署に消防ポンプ自動車 1 台を配置。
10月 1日	気仙沼海上保安署と業務協定締結。
昭和49年 3月 2日	消防職員(船舶職員) 3 人を採用。
3月31日	気仙沼消防署「望楼」勤務を廃止。(昭和 12 年建設、昭和 60 年撤去)
4月 4日	消防職員 10 人を採用。
4月16日	気仙沼消防署臨港出張所落成。
〃	消防艇「あさぎり」配置。

昭和49年 7月30日	第1回消防職員技術大会実施。(以後毎年実施)
12月 5日	志津川町防火管理者協会結成。
昭和50年 3月14日	気仙沼市で市民消防学校を開催。
6月 2日	消防職員1人を採用。
6月10日	昭和50年度宮城県総合防災訓練を気仙沼市内の脇地区において実施。
7月 1日	消防職員1人を採用。
9月11日	(財)日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月 1日	第2代消防長に村上栄就任。
11月13日	「第8なか丸」歌津沖で転覆事故。気仙沼港に曳航、人命捜索救助活動を行う。
昭和51年 3月23日	志津川町で町民消防学校を開催。
6月 8日	消防本部庁舎増築落成。
8月20日	本吉町防火管理者協会結成。
12月 2日	気仙沼市大島地区に駐在員2人を派遣。
12月10日	本吉町で町民消防学校を開催。
12月18日	唐桑町で町民消防学校を開催。
昭和52年 2月 1日	消防音楽隊を結成。(隊員25人)
3月11日	歌津町で町民消防学校を開催。
3月19日	津山町で町民消防学校を開催。
3月30日	気仙沼信用金庫から救助工作車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
4月11日	津山町防火管理者協会結成。
10月28日	気仙沼消防署と志津川消防署に作業車を更新配置。
11月 2日	気仙沼消防署に指令車を更新配置。
11月12日	唐桑町防火管理者協会結成。
11月19日	気仙沼市大島地区で市民消防学校を開催。
昭和53年 4月 1日	消防職員3人を採用。
4月 3日	消防本部と志津川消防署の消防救急通信指令装置が完成。
6月12日	宮城県沖地震。
7月27日	第7回全国消防救助技術大会(千葉市)において水中検索の部に高崎秀敏消防士出場。
12月 1日	広域行政事務組合が理事制に移行。
昭和54年 3月20日	本吉町で同時大規模林野火災発生。(12ha・5ha) 管内消防団、登米広域消防本部及び両磐広域消防本部の応援を受ける。
4月 6日	気仙沼消防署大島出張所庁舎落成。
4月20日	消防本部指令車を更新配置。
4月26日	昭和54年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を歌津町田東山において実施。
6月16日	唐桑町で少年消防クラブ結成。
12月13日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合職員互助会発足。
12月25日	(有)気仙沼モータースから人員搬送車の寄贈を受け、消防本部に配置。

昭和54年12月26日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を更新配置。
〃	気仙沼消防署に屈折梯子車を配置。
昭和55年 5月29日	第3回全国消防職員意見発表大会（東京都）において錦部照夫消防士長最優秀賞を受賞。
6月 1日	志津川町、歌津町及び津山町の消防職員待機宿舎完成。
6月10日	消防本部に査察車を更新配置。
8月28日	(財)日本船舶振興会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
9月 1日	昭和55年度宮城県総合防災訓練を気仙沼市館山地区で実施。
9月18日	気仙沼消防署唐桑出張所、志津川消防署歌津出張所及び津山出張所に防火広報車を配置。
10月 1日	第3代消防長に畠山誠就任。
11月21日	歌津町防火管理者協会結成。
12月19日	気仙沼消防署南出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
12月27日	宮城県知事から空中消火用資機材の保管を委託され、志津川消防署で管理。
昭和56年 1月10日	(財)日本船舶振興会から防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。
4月 1日	消防職員4人を採用。
6月 4日	歌津町で幼年消防クラブ結成。
8月11日	気仙沼本吉地区婦人防火クラブ連合会結成。（1市5町）
11月30日	気仙沼消防署本吉分署に査察車、志津川消防署に指令車を更新配置。
12月14日	(社)日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受け、志津川消防署津山出張所に配置。
昭和57年 2月25日	唐桑町の消防職員待機宿舎完成。
3月17日	気仙沼消防署本吉分署に救急自動車を更新配置。
3月19日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を配置。
4月 1日	第4代消防長に川合昭伍就任。
〃	消防職員3人を採用。
4月11日	気仙沼市魚市場に係留中の「第11豊洋号」（ブンヤン号）においてアンモニアガス噴出事故発生。死者8人、負傷者6人。 この救助活動に従事した職員及び団体の功績に対し、(財)宮城県消防協会長から「功労章」、(財)日本消防協会長から「現場功労章」、宮城県知事から「顕彰状」、消防庁長官から「功績章」が授与され、内閣総理大臣から当消防本部に対して昭和58年度「防災功労章」が授与された。
6月10日	気仙沼市で幼年消防クラブ結成。
7月12日	津山町で幼年消防クラブ結成。
7月30日	第25回宮城県消防操法大会を気仙沼市で開催。
8月24日	(財)日本消防協会から緊急用ろ水器が寄贈され、気仙沼消防署と志津川消防署に配置。
9月 9日	「救急の日」制定。
12月 1日	気仙沼消防署に照明電源車を配置。
昭和58年 1月30日	志津川消防署に救急自動車を更新配置。

昭和58年 3月 9日	志津川町で幼年消防クラブ結成。
3月30日	本吉町の消防職員待機宿舎落成。
6月 2日	第6回全国消防職員意見発表大会(京都府)において芳賀保宏消防士優秀賞を受賞。
昭和59年 3月16日	宮城県知事から「林野火災特別地域」の指定を受ける。
4月 1日	消防職員3人を採用。
7月10日	宮城県防災気仙沼消防無線局を開局。
7月20日	本吉町で少年消防クラブ結成。
12月 4日	本吉町で幼年消防クラブ結成。
昭和60年 2月 8日	志津川消防署に水槽付消防ポンプ自動車を配置。
2月15日	異常気象(厳冬による消防水利確保困難)のため「火災警報」を発令。
3月12日	気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防ポンプ自動車を配置。
4月 1日	消防職員3人を採用。
6月 1日	宮城県防災気仙沼消防無線局にファクシミリ開通。
8月 1日	消防衛生管理規程を制定。
8月19日	異常渇水のため消防対策本部を設置。(9月2日まで継続)
8月23日	第14回全国消防救助技術大会(広島市)において伊藤大志消防士「ロープ登はんの部」で入賞。
8月26日	(財)日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月 8日	第32回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月25日	産業医(猪苗代勇医師)を嘱託。
11月27日	第1回「火災予防キャンペーン」実施。(以後毎年実施)
12月18日	国道45号線安波山トンネル開通に伴う関係機関合同総合訓練。(以後隔年実施)
昭和61年 1月 6日	消防出初式に「梯子乗り」登場。
3月 8日	「消防表彰式」を創設。(以後毎年実施)
3月10日	(財)日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
3月27日	志津川消防署歌津出張所、津山出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
4月 1日	消防職員2人を採用。
8月 5日	台風10号くずれの低気圧により宮城県全域で大雨洪水による被害多発。
10月16日	気仙沼市で「幼年消防フェア」を開催。
11月27日	気仙沼消防署唐桑出張所、志津川消防署歌津出張所に広報車を更新配置。
〃	広域組合消防計画書を策定。
昭和62年 3月18日	気仙沼消防署に指令車更新配置。
3月26日	「火災警報」を発令。
5月15日	異常渇水のため消防対策本部を設置。
5月28日	第10回全国消防職員意見発表大会(横浜市)において佐藤武敏消防士長優秀賞受賞。
8月 1日	広域組合消防安全管理規程を制定。
8月12日	第30回宮城県消防操法大会を志津川町で開催。
9月 1日	(財)日本船舶振興会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。

昭和62年10月23日	気仙沼消防署、志津川消防署に作業車を更新配置。
11月 9日	「119番の日」制定。
11月17日	(株)アーバンから防災指揮車の寄贈を受け、消防本部に配置。
12月19日	危険物安全協会創立30周年記念式典の開催。
昭和63年 4月 1日	東京消防庁への研修派遣制度導入。(計8人研修)
6月 4日	気仙沼市で少年消防クラブ結成。
8月19日	第17回全国消防救助技術大会(横浜市)において伊藤大志消防士「ロープブリッジ渡過の部」で入賞。
10月 7日	志津川消防署津山出張所に広報車を更新配置。
平成元年 1月29日	4週6休実施。
2月21日	宮城県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
4月18日	平成元年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を気仙沼市太田放牧地において実施。
8月 8日	(有)気仙沼モーターズへの車両整備技術取得研修派遣制度導入。(8名研修)
12月25日	唐桑町で幼年消防クラブ結成。
平成 2年 2月21日	広域組合の休日を定める条例を制定。
3月29日	消防訓練塔落成。
3月31日	消防職員高齢化対策で職員2人退職。(4月1日付で気仙沼市へ身分移管)
4月 1日	消防職員3人を採用。
4月26日	第13回全国消防長会東北支部意見発表大会(新潟市)において森淳一消防士長優秀賞を受賞。
5月17日	第41回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
7月 6日	第15回宮城県消防救助技術指導会を気仙沼市で開催。
8月24日	第19回全国消防救助技術大会(広島市)において志津川消防署隊「ロープブリッジ救出の部」で入賞。
9月 1日	9. 1宮城県総合防災訓練を志津川町で開催。
平成 3年 2月25日	消防本部に人員輸送車配置。
〃	人員輸送車運行管理要綱制定。
3月31日	消防職員高齢化対策で職員1人退職。(4月1日付で気仙沼市へ身分移管)
4月 1日	第5代消防長に若杉市郎就任。
〃	消防職員2人を採用。
〃	(財)日本消防協会へ1人を研修派遣。
8月28日	第20回全国消防救助技術大会(大阪府)において伊藤大志消防士「ロープブリッジ渡過の部」で入賞。
9月 9日	カメイ(株)から広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。
10月 1日	消防職員高齢化対策で職員1人を広域組合に研修派遣。
〃	宮城県防災航空隊に職員1名派遣。
12月 9日	気仙沼消防署・本吉分署・志津川消防署・津山出張所に救急応急処置範囲の拡大に伴う9点セットを配置。

平成 4年 3月21日	岩手県東磐井郡室根村地内の大川にタンクローリー仰転、重油流出により「大川油流出事故対策本部」を設置、消防職・団員及び自衛隊（第 22 普通科連隊）が災害復旧活動に従事。（4月 14 日対策本部解散）
	また、3月 24 日から 3 日間、広域消防相互応援協定に基づき、大崎広域消防本部・塩釜地区消防本部・両磐地区消防本部からのタンク車による応援を受けた。
3月31日	志津川消防署、気仙沼消防署本吉分署に指令車と査察車を更新配置。
〃	消防職員高齢化対策で職員 4 人退職。（4月 1 日付で広域組合・唐桑町・本吉町・津山町へ身分移管）
4月 1日	消防職員 4 人を採用。
〃	宮城県広域航空消防応援協定締結。
8月28日	第 21 回全国消防救助技術大会（千葉市）において伊藤大志消防士「ロープブリッジ渡過の部」で入賞。
9月 4日	財日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。
10月21日	第 8 回全国婦人消防操法大会（横浜市）において津山町婦人消防隊が準優勝。
10月30日	「広域組合設立・広域消防発足 20 周年記念式典」を開催。浅野大三郎消防庁長官が記念講演。
平成 5年 2月 1日	4週 8 休実施。
2月 8日	気仙沼三菱自動車販売(株)より連絡広報車の寄贈を受け、気仙沼消防署大島出張所に配置。
3月31日	消防職員高齢化対策で職員 1 人退職。（4月 1 日付で志津川町へ身分移管）
4月 1日	消防職員 1 人を採用。
〃	消防職員定数を 187 人に改正。
4月18日	津山町で大規模林野火災発生（10ha 焼失）管内消防団の応援を受ける。
10月 1日	気仙沼消防署唐桑出張所に救急自動車（2 B 型）を配置。
10月26日	消防本部・気仙沼消防署・広域防災センター新庁舎落成。
平成 6年 1月31日	気仙沼消防署南出張所廃止。
2月 1日	消防本部・気仙沼消防署新庁舎で業務開始。
〃	消防緊急通信指令施設開通式（1 1 9 番統合）。
〃	気仙沼・本吉広域防災センター条例施行。
〃	気仙沼・本吉広域防災センター職員辞令交付（全員併任発令）。
〃	気仙沼消防署南町出張所設置（臨港出張所併合）職員 8 人配置。
2月28日	消防緊急通信指令施設（Ⅱ型）完成。
3月23日	気仙沼消防署に高規格救急自動車配置。
3月29日	消防本部・気仙沼消防署・広域防災センター新庁舎落成式。
4月 1日	消防職員 7 人を採用。
〃	「気仙沼・本吉広域防災センター」オープン。
5月25日	救急救命士国家試験（1 人）合格。（以降毎年度養成）
8月12日	異常湧水による消防対策本部設置（8月 22 日まで）。

平成 6年 9月30日	(財)日本損害保険協会から救助工作車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月27日	第 50 回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月13日	広域防災センター入館者 10,000 人達成。
平成 7年 2月 1日	地震津波災害警防計画を作成。
3月20日	気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
4月 1日	消防本部に通信指令室を設け通信情報係・通信管理係を置き、消防署に救急係・救助係を配置し、分署に警防係・予防係を配置。
〃	消防職員 8 人採用。
5月 9日	旅客船「くろさき」岸壁衝突事故。負傷者 149 人。
7月14日	広域防災センター入館者 20,000 人達成。
8月22日	当消防本部が緊急援助隊救急部隊に登録される。
8月25日	第 24 回全国消防救助技術大会（北九州市）において、志津川消防署「引揚救助の部」で入賞。
12月 1日	宮城県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、歌津出張所に配置。
12月15日	気仙沼消防署大島出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
平成 8年 4月 1日	第 6 代消防長に熊谷昭一就任。
〃	消防職員 7 人採用。
5月26日	広域防災センター入館者 30,000 人達成。
10月11日	消防職員委員会規則公布。
12月11日	第 1 回消防職員委員会開催。（以後毎年開催）
12月19日	第 1 回緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練に参加。（仙台市 20 日まで）
平成 9年 1月 8日	志津川消防署に災害対応特殊救急自動車配置。
2月 3日	気仙沼消防署待機宿舍移転落成。
2月16日	広域防災センター入館者 40,000 人達成。
2月28日	気仙沼消防署臨港出張所廃止。
4月 1日	第 7 代消防長に藤原博就任。
〃	消防職員 6 人採用。
〃	給与振込開始。
7月25日	志津川消防署歌津出張所の広報車を更新、多機能型広報車を配置。
平成10年 2月 8日	広域防災センター入館者 50,000 人達成。
3月 1日	自動車電話・携帯電話 1 1 9 番受付業務を開始。
3月16日	気仙沼消防署に小型動力ポンプ付水槽車を配置。
4月 1日	消防職員 6 人採用。
6月15日	志津川消防署津山出張所に多機能型消防広報車配置。
12月 7日	広域防災センター入館者 60,000 人達成。
12月22日	気仙沼消防署大島出張所に救急自動車（2 B 型）配置。
平成11年 1月25日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車（C D - II 型）配置。
4月 1日	消防職員 5 人採用。
〃	消防職員定数を 197 人に改正。

平成11年 5月13日	第 59 回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月12日	志津川消防署に資機材搬送車配置。
12月10日	志津川消防署津山出張所に高規格救急自動車配置。
12月31日	コンピュータ西暦 2000 年問題に伴う警戒。
平成12年 2月 1日	年間訓練計画に基づく水難救助訓練を開始。
3月10日	高速消防救急艇「あさぎり」就航 (19t)。
3月15日	志津川消防署歌津出張所新庁舎落成。
3月23日	広域防災センター入館者 70,000 人達成。
4月 1日	消防職員 5 人採用。
〃	権限移譲事務の開始。(煙火消費の許可事務、建設用びょう打ち銃用空砲許可事務、液化石油ガスの設備工事に関する事務)
4月27日	気仙沼消防署本吉分署に高規格救急自動車配置。
7月 7日	気仙沼消防署唐桑出張所に消防ポンプ自動車 (CD-I 型) 配置。
7月25日	第 41 回宮城県消防操法大会を歌津町で開催。
平成13年 3月31日	広域防災センター入館者 80,000 人達成。
4月 1日	消防職員 6 人採用。
〃	宮城県内航空消防応援協定締結。
〃	防災・消防ヘリコプター24 時間運航開始。
9月20日	「宮城県沖地震長期評価」の発表に伴い、地震・津波対策検討委員会の設置。
11月21日	気仙沼・本吉地域広域テロ対策特別本部の設置。化学防護服を気仙沼消防署、本吉分署、志津川消防署に配備。
12月18日	気仙沼消防署南町出張所に高規格救急車配置。
平成14年 4月 1日	第 8 代消防長に菊田清一就任。
〃	消防職員 5 人採用。
4月17日	平成 14 年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を本吉町小泉地区において実施。
5月 8日	広域防災センター入館者 90,000 人達成。
10月 1日	高速消防救急艇あさぎり大島係留業務開始。
10月 9日	組合設立及び広域消防発足 30 周年記念式典。
12月10日	志津川消防署歌津出張所に消防ポンプ自動車 (CD-I 型) 配置。
12月13日	志津川消防署に水槽付消防ポンプ自動車 (I-A 型) 配置。
〃	気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防ポンプ自動車 (I-A 型) 配置。
平成15年 2月26日	(社)気仙沼市シルバー人材センターから指揮車の寄贈を受け、消防本部に配置。
3月11日	気仙沼地域メディカルコントロール協議会を設立。
3月26日	気仙沼消防署唐桑出張所に高規格救急車配置。
4月 1日	消防職員 3 人採用。
5月14日	広域防災センター入館者 100,000 人達成。
5月26日	三陸南地震。管内で震度 5 強を観測。
6月 4日	地震津波災害活動計画を作成。

7月26日	宮城県北部連続地震。 7月28日から2日間、延べ人員6名を鹿島台町に派遣し、タンク車による応援活動を行った。 この応援活動に対し、消防庁長官から当消防本部に「功労章」が授与された。
8月26日	宮城県消防協会本吉支部の事務局所在地及び業務が、宮城県気仙沼地方振興センターから消防本部へ移管された。
10月1日	地震津波安全対策担当を配置。
10月23日	第68回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月19日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車（BD-I型）配置。
12月8日	志津川消防署津山出張所に消防ポンプ自動車（CD-I型）配置。
平成16年4月1日	消防職員3人採用。
9月1日	平成16年度9.1宮城県総合防災訓練を気仙沼市階上地区において実施。
〃	緊急通報FAX受信運用開始。
9月30日	広域防災センター入館者110,000人達成。
平成17年2月23日	当消防本部初の「気管挿管認定」救急救命士誕生。
3月31日	登米市（4月1日）への身分移管に伴う職員10名退職。 広域市町村合併に伴う志津川消防署津山出張所の消防業務事務引継及び閉庁式を実施。
4月1日	津山町が組合を脱退し、1市4町で組合再編
5月28日	気仙沼港において塩釜海上保安部「巡視船くりこま」潜水隊との合同潜水訓練を実施。
8月16日	8.16宮城県沖地震。管内で震度5弱を観測。
10月1日	志津川町・歌津町が合併し「南三陸町」となり、1市3町で組合再編。 志津川消防署から南三陸消防署へ名称変更。
12月2日	南三陸消防署歌津出張所に高規格救急車配置。
平成18年2月8日	南三陸消防署に消防ポンプ自動車（CD-I型）配置。
2月13日	広域防災センター入館者120,000人達成。
3月1日	谷村明信氏から潜水用資機材7式の寄贈を受けた。
3月3日	気仙沼消防署に災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車配置。
3月31日	気仙沼市・唐桑町が合併し「気仙沼市」となり、1市2町で組合再編。
4月1日	消防職員8人採用。
9月24日	気仙沼湾に係留中のカツオ船（FRP製）から火災が発生し、約12時間にわたる消火活動が行われた。
10月6日	宮城県消防職員野球大会決勝大会が南三陸町歌津「平成の森」で行われ、当消防本部が優勝。
10月17日	当広域管内初の「薬剤（エピネフリン）投与の実施に係る認定」救急救命士誕生。
11月1日	気仙沼ライオンズクラブから自動体外式除細動器（AED）1台の寄贈を受け、防災センターに配置。
12月26日	気仙沼消防署に水難救助車を配置。

平成19年 1月24日	気仙沼消防署本吉分署に消防ポンプ自動車（CD-I型）配置。
3月28日	宮城県防潮水門遠隔操作システムの操作装置が南三陸消防署に設置され運用開始。
4月 1日	第9代消防長に菅原武人就任。
〃	消防職員7人採用。初の女性消防士誕生。
5月23日	平成19年度大規模津波防災総合訓練（国土交通省主催）が気仙沼市をメイン会場に実施された。
7月 3日	広域防災センター入館者130,000人達成。
平成20年 4月 1日	第10代消防長に齋藤一善就任。
〃	消防職員4人採用。
〃	各暑所に地震津波安全対策担当を配置。
5月22日	第7回全国消防長会警防防災委員会を気仙沼市で開催。
6月14日	平成20年岩手・宮城内陸地震。 宮城県広域消防相互応援協定に基づく応援要請により、6月15日から6月23日まで9日間、延べ人員63名を栗原市に派遣した。
7月24日	岩手県沿岸北部を震源とする地震。管内で震度5強を観測。
7月28日	気仙沼消防署に資機材搬送車を配置。
7月29日	南三陸消防署に指令車、気仙沼消防署本吉分署に査察車を配置。
11月10日	災害情報等の電子メールでの配信を開始。
平成21年 1月 9日	広域防災センター入館者140,000人達成。
3月24日	宮城県防潮水門遠隔操作システムの操作装置が防災センターに設置され運用開始。
4月 1日	第11代消防長に千葉章一就任。
〃	消防職員9人採用。うち1人は救急救命士を採用。
4月28日	救急救命士国家試験（2人）合格。34名。
9月 1日	気仙沼市・本吉町が合併し「気仙沼市」となり、1市1町で組合再編。 事務組合規約を変更、理事会制から管理者制へ移行。
12月28日	気仙沼消防署及び南三陸消防署の高規格救急車を更新。
平成22年 3月24日	新人職員人材育成実施計画を作成。
4月 1日	出張所に係を配置。
〃	嘱託員制度を導入。（4人）
〃	消防職員7人採用。
4月30日	救急救命士国家試験（2人）合格。36名。
12月 8日	気仙沼消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車II型を配置。
平成23年 3月11日	東北地方太平洋沖地震 管内で震度6弱を観測 マグニチュード9.0 国内観測史上最大級の地震 名称は「東日本大震災」。 消防職員10名殉職。 庁舎被害：津波により全壊（南三陸消防署・歌津出張所・南町出張所） 地震による庁舎敷地地盤の沈下・擁壁亀裂により崩落の危険性あり （唐桑出張所） 車両等被害：火災及び津波により被災（消防艇1艇・指揮車2台・資機材搬送車1台）

3月11日	緊急援助隊応援部隊数：1,141部隊、4,317名。
4月1日	消防職員13人採用。
4月12日	救急救命士国家試験（2人）合格。35名。
9月25日	東日本大震災 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防職員殉職者合同慰霊祭を行った。
11月9日	東日本大震災の活動に従事した功績に対し、総務大臣表彰が授与された。
平成24年2月28日	気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車CD-I型を配置。
〃	台湾洪氏から消防ポンプ自動車CD-I型の寄贈を受け、南三陸消防署に配置。
3月21日	気仙沼消防署大島出張所に指揮車を配置。
〃	南三陸消防署に指揮車及び資機材搬送車を配置。
4月1日	消防職員14人採用。（うち女性1人）
〃	再任用制度を導入。（6人）
4月10日	救急救命士国家試験（1人）合格。35名。
9月1日	東日本大震災の活動に従事した功績に対し、防災功労者内閣総理大臣表彰が授与された。

# 圏域管内図



種 別	記 号
	形 状
消 防 本 部	◎
消 防 署	○
分 出 張 署 所	○

## 位置及び管内情勢

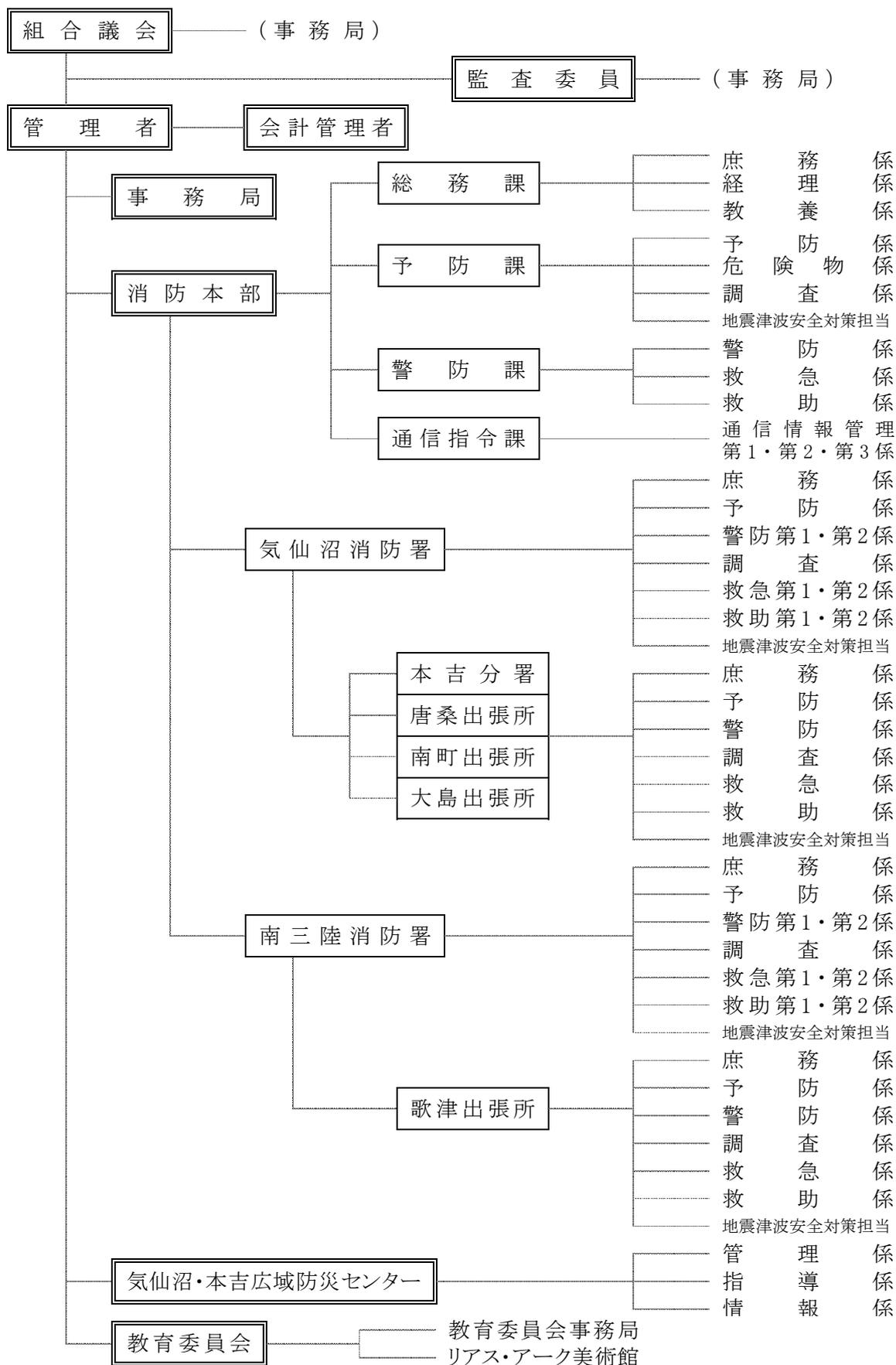
気仙沼・本吉地域は、気仙沼市・南三陸町の1市1町で構成され、宮城県の最北端に位置し、東は雄大な太平洋に面し、西は北上山系の支脈の稜線で、岩手県や宮城県の内陸市町村と接しています。また、太平洋側は、変化に富んだ美しいリアス式海岸で、陸中海岸国立公園、南三陸金華山国定公園に指定され、多くの観光客が訪れています。

(平成24年6月30日現在)

市 町 名	面 積 (km <sup>2</sup> )	世 帯 数 (世帯)	人 口 (人)
気 仙 沼 市	334.00	25,536	69,315
南 三 陸 町	163.74	4,864	15,252
合 計	497.74	30,400	84,567

# 組合組織図

(平成24年4月1日現在)



## 庁 舎 位 置

(平成24年4月1日現在)

本部・署所	所在地	敷地面積(㎡)	構造	面積(㎡)	竣工
消 防 本 部	〒988-0104	6,255.0	鉄筋コンクリート 3階建	建1,700.3	平5.10
気仙沼消防署 防災センター	気仙沼市赤岩五駄鱈43-2			延2,981.4	
気仙沼消防署 南町出張所	〒988-0104 気仙沼市赤岩五駄鱈43-2 (仮庁舎)				
気仙沼消防署 大島出張所	〒988-0604 気仙沼市廻館113-1	429.4	軽量鉄骨造一部 木造1階建	建 153.7 延 150.9	昭54. 3 平14.10増
気仙沼消防署 唐桑出張所	〒988-0535 気仙沼市唐桑町馬場181-1 (仮庁舎)				
気仙沼消防署 本吉分署	〒988-0309 気仙沼市本吉町津谷松尾1-1	700.8	鉄筋コンクリート 2階建	建 208.25 延 314.50	昭48. 1
南三陸消防署	〒986-0725 本吉郡南三陸町志津川字沼田56 (仮庁舎)				
南三陸消防署 歌津出張所	〒988-0423 本吉郡南三陸町歌津字柘沢28-1 (仮庁舎)				

## 待 機 宿 舎 位 置

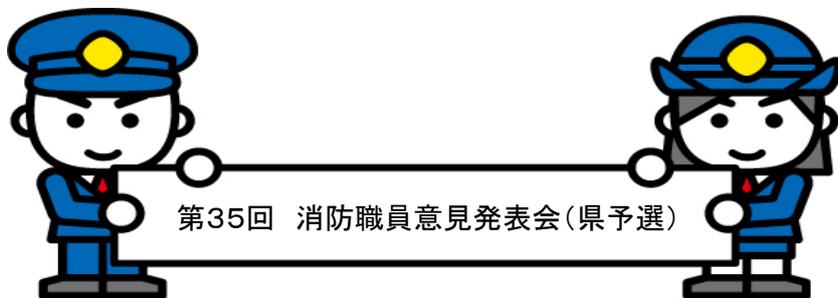
(平成24年4月1日現在)

所在地	室数	構造	面積(㎡)	竣工
〒988-0171 気仙沼市赤岩牧沢44-114	単身用4室	木造1階建	115.93	平9. 3
〒988-0535 気仙沼市唐桑町馬場189-7	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	99.84	昭57. 2
〒988-0309 気仙沼市本吉町津谷松尾68-9	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	100.00	昭58. 3
〒986-0776 本吉郡南三陸町志津川 字竹川原47-4	世帯用6室	鉄骨耐火構造2階建	297.61	昭55. 3
〒988-0455 本吉郡南三陸町歌津 字吉野沢61-162	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	99.84	昭55. 3



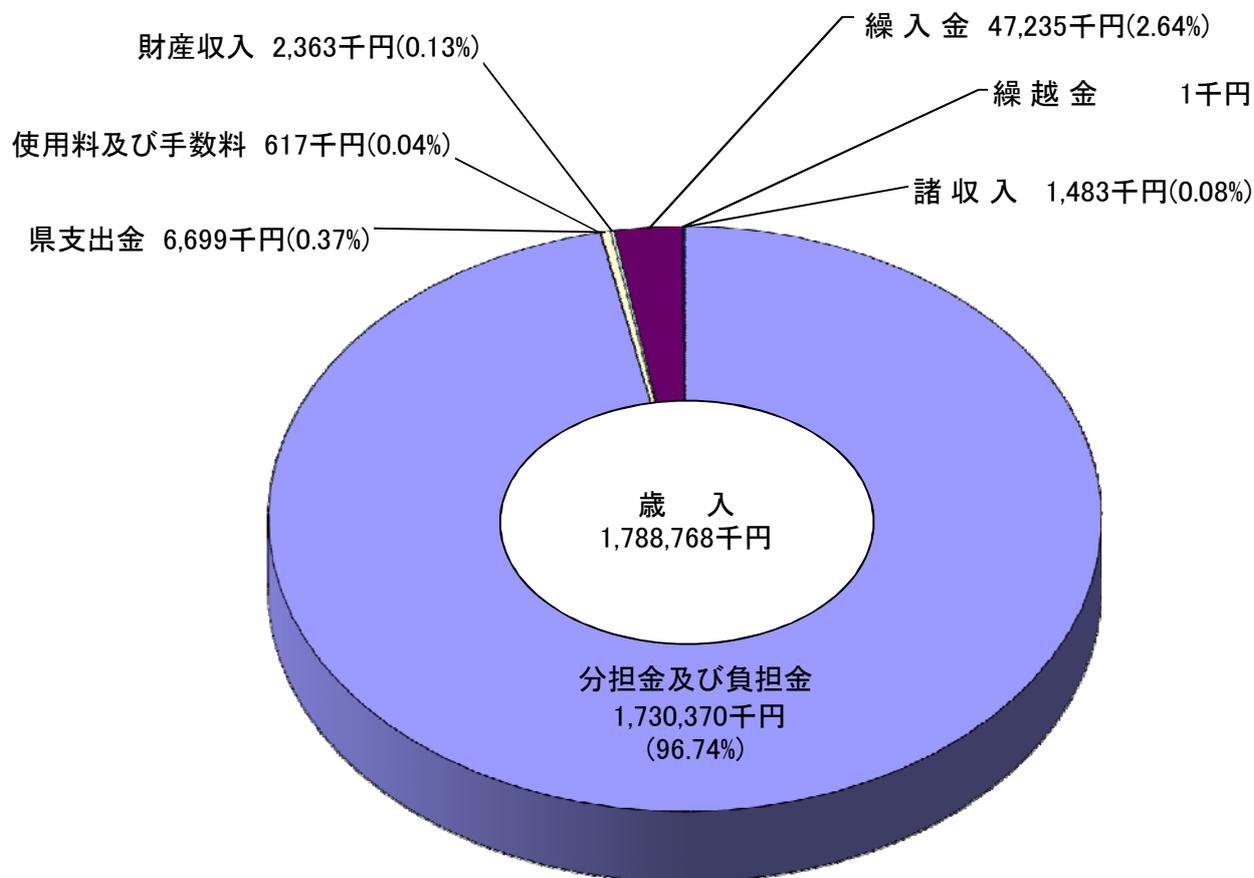


# 総務





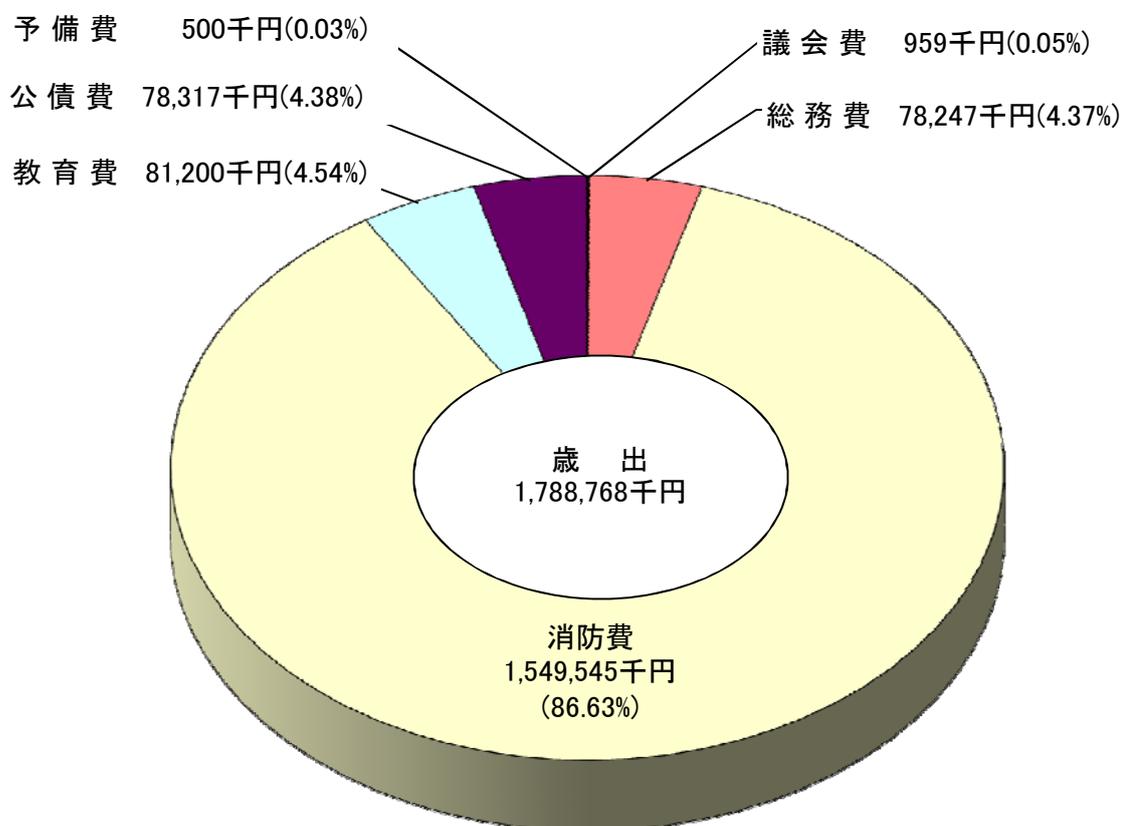
# 平成24年度当初歳入予算



(単位：千円)

科 目	平成24年度予算額	平成23年度当初予算額	比 較
分 担 金 及 び 負 担 金	1,730,370	1,706,882	23,488
使 用 料 及 び 手 数 料	617	3,205	△ 2,588
県 支 出 金	6,699	13,535	△ 6,836
財 産 収 入	2,363	4,251	△ 1,888
繰 入 金	47,235	34,253	12,982
繰 越 金	1	1	0
諸 収 入	1,483	1,504	△ 21
組 合 債	0	21,200	△ 21,200
合 計	1,788,768	1,784,831	3,937

## 平成 24 年 度 当 初 歳 出 予 算



(単位：千円)

科 目	平成24年度予算額	平成23年度当初予算額	比 較
議 会 費	959	966	△ 7
総 務 費	78,247	89,367	△ 11,120
消 防 費	1,549,545	1,562,411	△ 12,866
教 育 費	81,200	77,816	3,384
公 債 費	78,317	53,771	24,546
予 備 費	500	500	0
合 計	1,788,768	1,784,831	3,937

平成24年度(当初)組合消防費にかかる性質別歳出の財源内訳

(単位:千円)

区 分	予 算 額	財 源 内 訳			
		国・県支出金	組 合 債	そ の 他	負 担 金
人 件 費	1,476,829			9,452	1,467,377
物 件 費	188,092			23,154	164,938
維 持 補 修 費	6,846				6,846
補 助 費 等	22,984			2,547	20,437
普通建設事業費	15,700			4,400	11,300
公 債 費	78,317			18,845	59,472
合 計	1,788,768			58,398	1,730,370

平成24年度(当初)構成市町の一般会計と消防予算

(単位:千円)

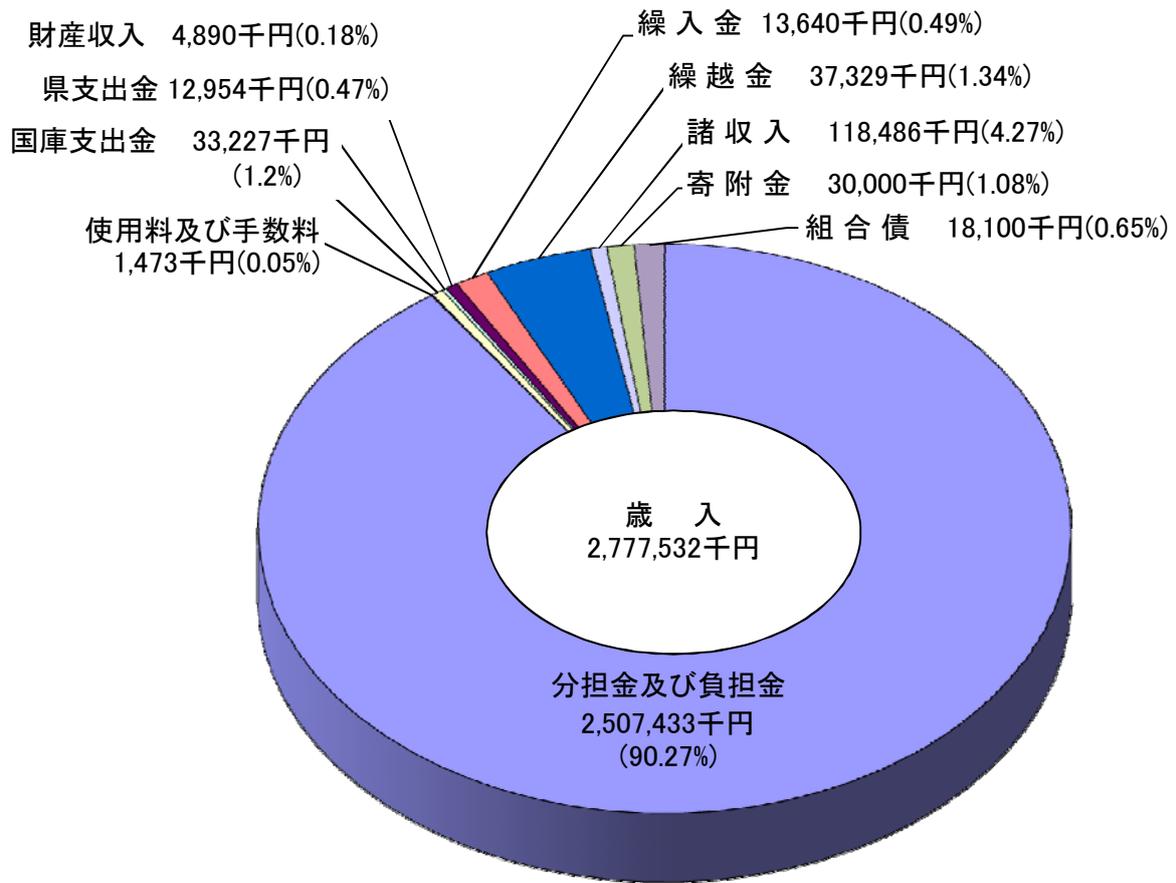
区 分	一 般 会 計 A	消 防 費 B	内 訳			割 合 B/A (%)
			常 備	非 常 備	そ の 他	
気仙沼市	132,072,588	1,391,565	1,205,804	147,116	38,645	1.1
南三陸町	35,500,000	462,931	395,216	45,403	22,312	1.3
合 計	167,572,588	1,854,496	1,601,020	192,519	60,957	1.1

平成23年度(決算)構成市町負担金負担割合

(単位:千円)

区 分	消 防 費 基 準 財 政 需 要 額		消 防 費 負 担 金	
	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	構 成 比 (%)
気仙沼市	1,034,454	75.54	1,861,067	74.22
南三陸町	335,037	24.46	646,366	25.78
合 計	1,369,491	100.00	2,507,433	100.00

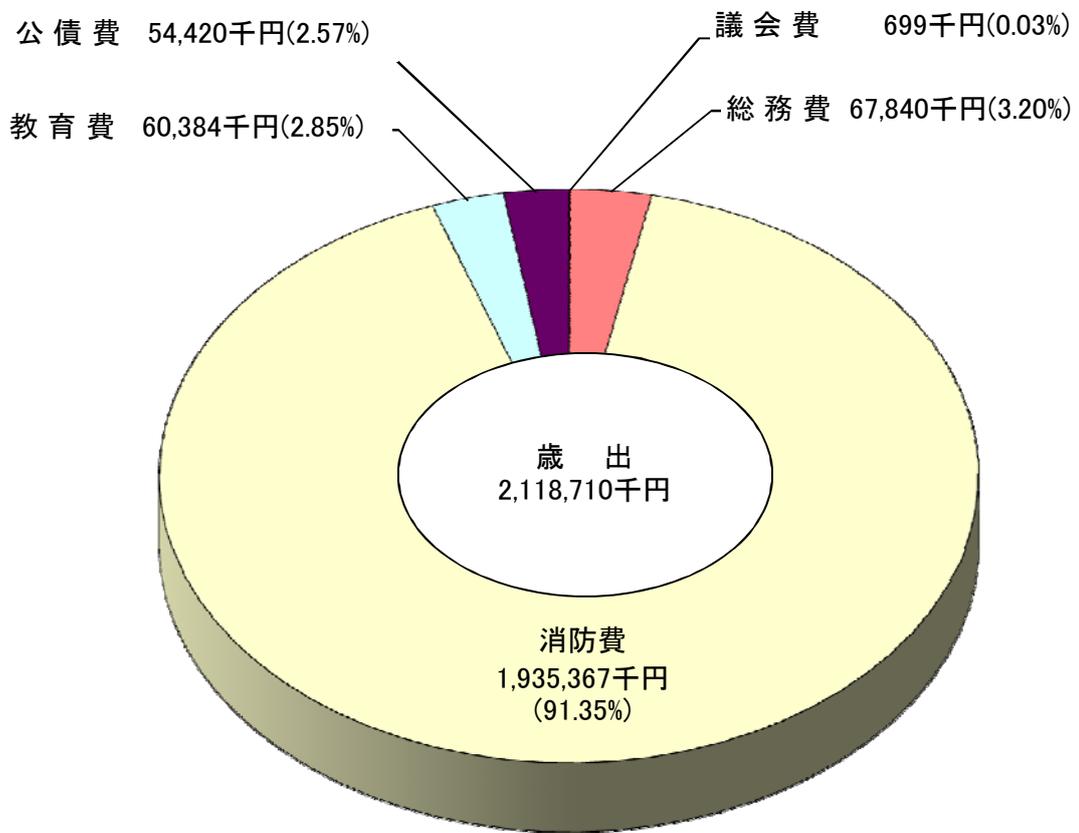
# 平成23年度歳入決算



(単位：千円)

科目	平成23年度予算額(最終)	平成23年度決算額	比較
分担金及び負担金	2,507,433	2,507,433	0
使用料及び手数料	382	1,473	1,091
県支出金	12,321	12,954	633
財産収入	4,691	4,890	199
繰入金	14,330	13,640	△ 690
繰越金	21,204	37,329	16,125
諸収入	116,219	118,486	2,267
組合債	18,100	18,100	0
寄附金	30,000	30,000	0
国庫支出金	1,203,429	33,227	△ 1,170,202
合計	3,928,109	2,777,532	△ 1,150,577

# 平成23年度歳出決算



(単位：千円)

科 目	平成23年度予算額(最終)	平成23年度決算額	比 較
議 会 費	966	699	266
総 務 費	69,847	67,840	2,007
消 防 費	3,695,570	1,935,367	1,760,203
教 育 費	101,877	60,384	41,493
公 債 費	59,454	54,420	5,034
予 備 費	395	0	395
合 計	3,928,109	2,118,710	1,809,398

# 消 防 職 員 配 置 状 況

(平成24年 4 月 1 日現在)

区 分		合 計	消防監	消 防 司 令 長	消防司令	消 防 司 令 補	消防士長	消 防 副 士 長	消防士	事務吏員
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	次 長	1		1						
	総 務 課	19		1	1	3			13	1
	警 防 課	3		1	2					
	予 防 課	3		1	1	1				
	通信指令課	10		1	3	3	3			
	小 計	37	1	5	7	7	3		13	1
気 仙 沼 消 防 署 管 内	気仙沼消防署	36		3	5	6	10	1	11	
	本吉分署	18		1	1	3	6	1	6	
	南町出張所	14			1	3	4		6	
	大島出張所	16			1	3	7		5	
	唐桑出張所	15			2	3	5		5	
	小 計	99		4	10	18	32	2	33	
南 三 陸 消 防 署 管 内	南三陸消防署	29		3	4	5	11		6	
	歌津出張所	15			2	1	6		6	
	小 計	44		3	6	6	17		12	
合 計		180	1	12	23	31	52	2	58	1

※ 再任用職員6名を含む。

※ 総務課には、宮城県消防学校入校者13名、宮城県消防学校派遣 1 名及び宮城県防災ヘリコプター隊員 1 名を含む。

※ 広域組合事務局出向者 1 名は含まない。

# 消防職員階級別勤続年数

(平成24年4月1日現在)

階級 勤続年数	合 計	消防監	消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	事務吏員
平均勤続年数	18.2	40.0	37.4	31.9	19.4	19.7	37.4	2.7	7.0
合 計	181	1	12	23	31	53	2	58	1
1 年 未 満	14							14	
1 年 以 上	13							13	
2     "	7							7	
3     "	9							9	
4     "	4							4	
5     "	6							6	
6     "	7					2		5	
7     "									
8     "	3					2			1
9     "	3					3			
10    "	4				1	3			
11    "	6				1	5			
12    "	5				2	3			
13    "	5				1	4			
14    "	6				3	3			
15    "	6			2	2	2			
16    "	6				2	4			
17    "	7				6	1			
18    "	7				6	1			
19    "									
20    "	4				3	1			
21    "	2			1	1				
22    "	3			1	1	1			
23    "									
24    "									
25    "									
26    "	2			1	1				
27    "	2			2					
28    "	3			3					
29    "									
30    "	3		1	2					
31    "	3		1	1		1			
32    "									
33    "									
34    "	2		2						
35    "									
36    "	1			1					
37    "	3					2	1		
38    "	18		3	5	1	9			
39    "	11		4	3		4			
40    "	4		1	1		1	1		
41    "	1	1							
42    "	1					1			

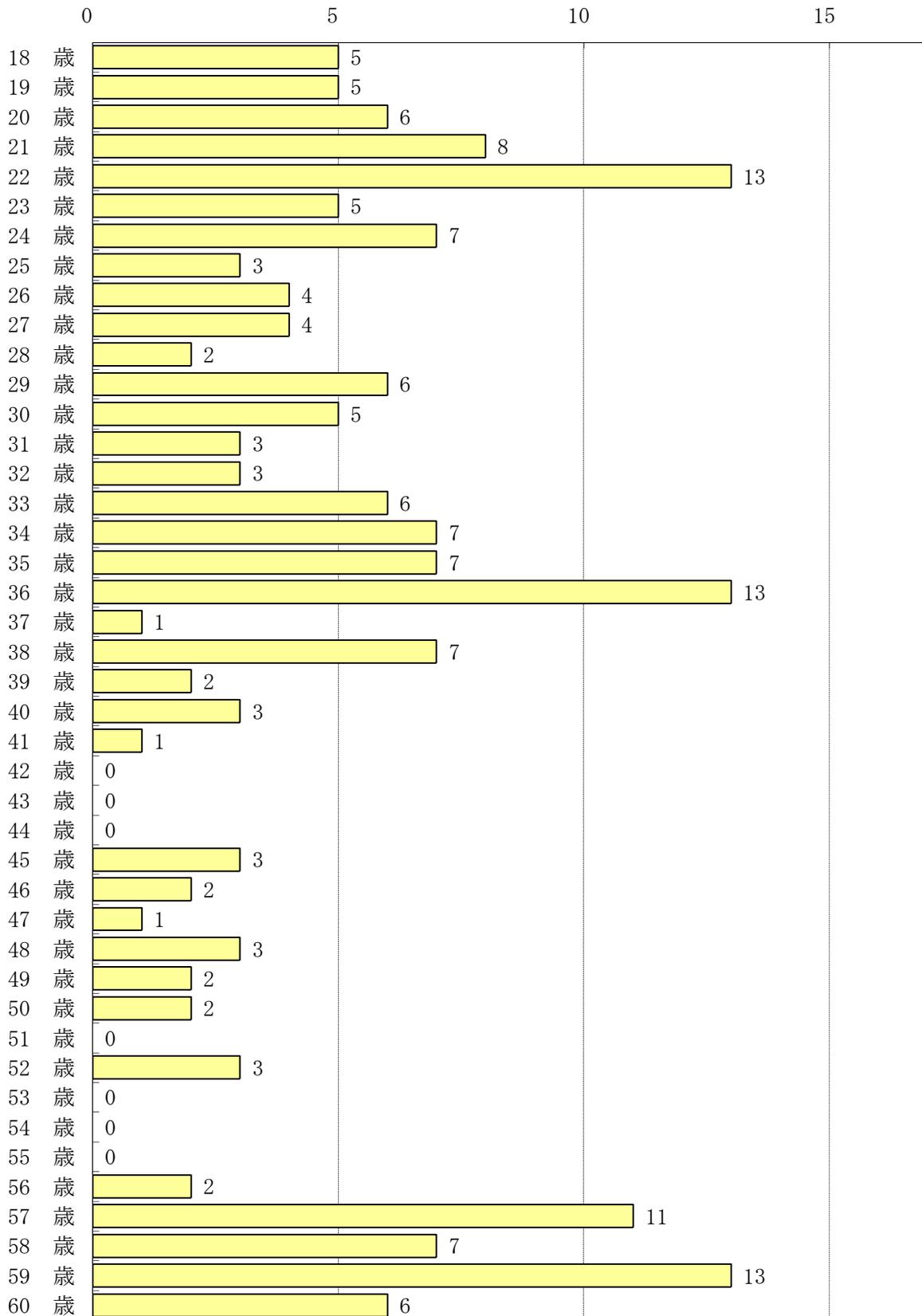
# 消防職員階級別年齢

(平成24年4月1日現在)

階級 年齢	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
平均年齢	37.9	58.0	56.8	51.4	39.0	39.4	58.0	22.6	25.0
合計	181	1	12	23	31	53	2	58	1
18歳	5							5	
19歳	5							5	
20歳	6							6	
21歳	8							8	
22歳	13							13	
23歳	5							5	
24歳	7							7	
25歳	3							3	
26歳	4					1		2	1
27歳	4					1		3	
28歳	2					2			
29歳	6					6			
30歳	5					4		1	
31歳	3					3			
32歳	3				1	2			
33歳	6				2	4			
34歳	7				1	6			
35歳	7				4	3			
36歳	13				12	1			
37歳	1				1				
38歳	7			2	5				
39歳	2			1	1				
40歳	3				2	1			
41歳	1					1			
42歳									
43歳									
44歳									
45歳	3			3					
46歳	2			2					
47歳	1				1				
48歳	3		1	2					
49歳	2		1	1					
50歳	2			2					
51歳									
52歳	3		2			1			
53歳									
54歳									
55歳									
56歳	2					1	1		
57歳	11		2	5	1	3			
58歳	7		1	2		4			
59歳	13	1	5	3		3	1		
60歳	6					6			

# 消防職員年齢構成図

(平成24年4月1日現在)



# 学 校 等 教 育 状 況 (過去10年)

種 別		年 度										計	
		平成 23	22	21	20	19	18	17	16	15	14		
宮 城 県 消 防 学 校	初 任 総 合 教 育	13	7	9	4	7	8		3	3	5	59	
	専 科 教 育	警 防 科			2		2		2		2		8
		火 災 調 査 科		2		2		2		1		2	9
		予 防 査 察 科		2			2			1	2		7
		危 険 物 科			2			2				2	6
		特 殊 災 害 科				2			2				4
		救 助 科											
		救急科(標準課程)											
	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科			2		2		1		2		7
		中 級 幹 部 科		2		2		2		1		2	9
		上 級 幹 部 科			1		1		1				3
	特 別 教 育	火 災 原 因 調 査											
		はしご自動車操作										1	1
		気管挿管講習					3	3	6	3	1		16
		薬剤投与講習		4	5	3	4	4					20
	小 計		13	17	21	13	21	21	12	9	10	12	149
消 防 大 学 校	本 科								1		1	2	
	幹 部 研 修 科									1	1	2	
	幹 部 科	1	1	1	1							4	
	予 防 科			1		1						2	
	警 防 科					1			1			2	
	火 災 調 査 科					1						1	
	救 助 科	1										1	
救 急 科	1					1					2		
小 計		3	1	2	1	3	1		2	1	2	16	
救 急 救 命 士	救急救命東京研修所	1	1	2	2	2	1	2	2	1	2	16	
	上記以外の研修所等							東消1	東消1	東消1		3	
合 計		17	19	25	16	26	23	15	14	13	16	184	

# 職員特殊技能資格取得状況

(平成24年4月1日現在)

種 別	階 級		総 数	消防司令 長 以 上	消防司令	消 防 司 令 補	消防士長	消 防 士 長	消 防 士	事務吏員
	消防吏員数									
			181	13	23	31	53	2	58	1
大型免許	2 種		7		1	5	1			
	1 種		82	5	12	19	42	2	2	
	特 殊		10			1	8		1	
	けん引		5				5			
中型免許	2 種									
	1 種		142	13	23	31	51	2	21	1
普通免許	2 種									
	1 種		37						37	
自動2輪	普 通		41	5	6	8	15		7	
	大 型		39	6	11	6	14		2	
整備管理者			6		2	2	1	1		
救急救命士			35	2	8	11	10		4	
気管挿管認定救急救命士			28	2	5	11	9		1	
薬剤投与認定救急救命士			28	2	5	11	9		1	
潜水士			30	1	3	12	11		3	
小型船舶操縦士	1 級		11	1		1	7		2	
	2 級		32	3	6	11	9		3	
無線	陸上特殊	1 級	2				2			
		2 級	25	1	8	4	6	1	5	
		3 級	63		1	18	32		12	
		国内電信級	1						1	
	海上特殊	1 級	2				1		1	
		2 級	6		1	1	4			
	アマチュア	2 級	1				1			
		4 級	3		1	1	1			
	電話級	1				1				
クレーン 小型	固定式		2		1		1			
	移動式		59	4	9	20	24	1	1	
玉掛技能講習			56	3	9	20	22	1	1	
特定化学物質等作業主任者			2		1	1				
アセチレンガス溶接士			7	1	2	2	2			
電気工事士			1				1			
映写技師	16ミリ		5		4		1			
衛生管理者	第1種		2	2						
	第2種		6	1	4	1				
危険物取扱者	甲 種		2		1	1				
	乙 種		109	7	12	30	36		23	1
消防設備士	甲 種		1		1					
	乙 種		18	4	2	4	7		1	
予防技術検定	予 防 査 察		40	1	3	13	18		5	
	消防用設備等		9			6	3			
	危 険 物		14	1	2	6	5			



# 予 防



階上中少年消防クラブ(防災訓練)



歌津中少年消防クラブ(防火訪問)



モデル少年消防クラブ(中学生)の活動



# 防 火 対 象 物

消防法第17条対象物

(平成24年3月31日現在)

用途別		署所別	合計	気 仙 沼 市				南 三 陸 町	
				気仙沼消防署	本吉分署	唐桑出張所	大島出張所	南三陸消防署	歌津出張所
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1	1					
	ロ	公会堂・集会場	85	25	23	11	3	17	6
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場・ダンスホール	12	11	1				
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等	1	1					
3	イ	待合・料理店等							
	ロ	飲食店	39	25	6	5	1	2	
4		百貨店・マーケット・店舗等	99	82	4	6	3	3	1
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	71	15		11	27	12	6
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	161	149	1	1		8	2
6	イ	病院・診療所・助産所	35	30	2	1	1	1	
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	31	14	3	6	1	5	2
	ハ	老人福祉・デイサービス等	52	28	8	6	2	3	5
	ニ	幼稚園・養護学校等	13	7	3	2		1	
7		学校・各種学校等	124	68	22	10	4	15	5
8		図書館・博物館・美術館等	5	2		1		1	1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等							
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	2					
10		車両の停車場等	3	3					
11		神社・寺院・教会等	45	22	6	5	3	9	
12	イ	工場・作業場	239	150	31	17		27	14
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫・駐車場	3	2				1	
	ロ	飛行機などの格納庫							
14		倉庫	164	122	12	9	2	15	4
15		前各項に該当しない事業場	160	122	8	11	1	15	3
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	84	65	3	1	2	8	5
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	31	26	2				3
16の2		地下街							
16の3		準地下街							
17		文化財等	7	3				3	1
合計			1,467	975	135	103	50	146	58

用途別消防用設備等の設置状況

(平成24年3月31日現在)

用途別		消防用設備等	消 火 設 備			警 報 設 備			避 難 設 備	
			消 火 器	屋 内 消 火 栓	ク ス プ ラ リ ン	報 自 知 動 設 火 備 災	警 漏 報 電 報 火 器 災	警 非 報 設 備 常	避 難 器 具	誘 導 灯
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1		1	1			1	1
	ロ	公会堂・集会場	69	6		22	1	20	3	33
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール	12			12		2	1	12
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ	カラオケボックス等	1			1				1
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店	39			15	1	7	2	29
4		百貨店・マーケット・店舗等	99	11	1	66	1	12	3	84
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	71	16	3	52	18	16	10	67
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	161	2		30	2	4	37	4
6	イ	病院・診療所・助産所	35	6	4	29	2	1	5	34
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	31	6	19	30			2	31
	ハ	老人福祉・デイサービス等	52	2		30	2		1	27
	ニ	幼稚園・養護学校等	13	3		11	3			7
7		学校・各種学校等	123	74		98	6	51	30	27
8		図書館・博物館・美術館等	5	1		2		2	1	2
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2							
10		車両の停車場等	3							
11		神社・寺院・教会等	44	2		7	3	20		3
12	イ	工場・作業場	235	37		110	3	5		16
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	3			1				1
	ロ	飛行機などの格納庫								
14		倉庫	160	21		51	3			22
15		前各項に該当しない事業場	129	14		49	3	34	16	38
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	84	1	4	53	1	23	9	49
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	31	2		8		3		7
16の2		地下街								
16の3		準地下街								
17		文化財等	7			5				
合 計			1,410	204	32	683	49	200	121	495

用途別予防査察状況

(平成23年度中)

用途別			署所別	合計	気仙沼市				南三陸町	
					気仙沼消防署	本吉分署	唐桑出張所	大島出張所	南三陸消防署	歌津出張所
1	イ	劇場・映画館・演芸場等								
	ロ	公会堂・集会場	45		23	3		15	4	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ	カラオケボックス等								
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店								
4	百貨店・マーケット・店舗等		34	17	4	4	2	6	1	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	36				22	9	5	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅								
6	イ	病院・診療所・助産所	1			1				
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	17			6	1	8	2	
	ハ	老人福祉・デイサービス等	14		1	5	1	2	5	
	ニ	幼稚園・養護学校等	3			2		1		
7	学校・各種学校等		60		22	10	4	19	5	
8	図書館・博物館・美術館等		1						1	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場								
10	車両の停車場等									
11	神社・寺院・教会等		25	4	6	5	3	7		
12	イ	工場・作業場	59		30	2		20	7	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場								
	ロ	飛行機などの格納庫								
14	倉庫		29		11	5		12	1	
15	前各項に該当しない事業場		19		6	5		6	2	
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	11		3			4	4	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	3						3	
16の2	地下街									
16の3	準地下街									
17	文化財等		7	3				3	1	
合計			364	24	106	48	33	112	41	

用途別中高層建築物の現況

(平成24年3月31日現在)

用途別		区分	対法 象第 17 条 数	法第8条 対 象 物 数		中高層建築物					
				甲種	乙種	3階	4階	5階	6階	7階	8階
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1	1		1					
	ロ	公会堂・集会場	85	23	61	1					
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場・ダンスホール	12	12							
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等									
3	ニ	カラオケボックス等	1	1							
	イ	待合・料理店等									
4	ロ	飲食店	39	15	15	1					
		百貨店・マーケット・店舗等	99	65	17	6	1				
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	71	39	6	4	1		3		3
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	161			60	7	4	1		
6	イ	病院・診療所・助産所	35	14		8	3	4	2		
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	31	30		1					
	ハ	老人福祉・デイサービス等	52	25		1	2				
7	ニ	幼稚園・養護学校等	13	10	1	1					
		学校・各種学校等	124	51	7	34	4	2			
8		図書館・博物館・美術館等	5	2	2	1					
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2								
10		車両の停車場等	3	1							
11		神社・寺院・教会等	45	21	3	1	1				
12	イ	工場・作業場	239	23	40	15	1				
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫・駐車場	3			1					
	ロ	飛行機などの格納庫									
14		倉庫	164	2	1	6	1				
15		前各項に該当しない事業場	160	43	18	33	1	5	1		
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	84	53	4	25	2	3		1	1
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	31	8	2	6	1				
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		文化財等	7								
合計			1,467	439	177	206	25	18	7	1	4

防火管理者を要する対象物

(平成24年3月31日現在)

用途別	署所別	合計		気仙沼市								南三陸町					
				気仙沼消防署		本吉分署		唐桑出張所		大島出張所		南三陸消防署		歌津出張所			
				甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙		
1	イ 劇場・映画館・演芸場等	1		1													
	ロ 公会堂・集会場	23	61	8	15	7	16	2	9	2	1	2	15	2	5		
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等																
	ロ 遊技場・ダンスホール	12		11		1											
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																
3	イ 待合・料理店等																
	ロ 飲食店	15	15	9	10	3	2	2	2		1	1					
4	百貨店・マーケット・店舗等	65	17	59	12	2		1	2	2	1	1	2				
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所等	39	6	9				5	3	16	3	6		3			
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅																
6	イ 病院・診療所・助産所	14		12		1		1									
	ロ 老人福祉施設・養護施設等	30		13		3		6		1		5		2			
	ハ 老人福祉・デイサービス等	25		12		3		5		1		1		3			
	ニ 幼稚園・養護学校等	10	1	6		2		2					1				
7	学校・各種学校等	51	7	29	7	8		5		1		5		3			
8	図書館・博物館・美術館等	2	2	2					1								1
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等																
	ロ イに掲げる以外の公衆浴場																
10	車両の停車場等	1		1													
11	神社・寺院・教会等	21	3	11	2	3		3		3		1	1				
12	イ 工場・作業場	23	40	17	40	3		1				2					
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																
13	イ 自動車車庫・駐車場																
	ロ 飛行機などの格納庫																
14	倉庫	2	1	2	1												
15	前各項に該当しない事業場	43	18	36	15	1	1	3	2			3					
16	イ 特定部分を含む複合用途防火対象物	53	4	42	3	3				2		3		3	1		
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	8	2	5	2	1								2			
16の2	地下街																
16の3	準地下街																
17	文化財等																
合計		439	177	286	107	41	19	36	19	28	6	30	19	18	7		

# 建 築 同 意 事 務

(平成23年度中)

用 途 別		署 所 別	合 計	気 仙 沼 市				南 三 陸 町	
				気 仙 沼 消 防 署	本 吉 分 署	唐 桑 出 張 所	大 島 出 張 所	南 三 陸 消 防 署	歌 津 出 張 所
1	イ	劇場・映画館・演芸場等							
	ロ	公会堂・集会場	9	2	3				4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場・ダンスホール							
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等	1	1					
3	イ	待合・料理店等	1						1
	ロ	飲食店	21	12	1		2	2	4
4		百貨店・マーケット・店舗等	44	25	1	2	1	15	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	1					1	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	76	15	4			39	18
6	イ	病院・診療所・助産所	10	4	1			4	1
	ロ	老人福祉施設・養護施設等	6	4					2
	ハ	老人福祉・デイサービス等	7	3	1			2	1
	ニ	幼稚園・養護学校等	4	2				2	
7		学校・各種学校等	5	3	1			1	
8		図書館・博物館・美術館等	1	1					
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等							
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場							
10		車両の停車場等							
11		神社・寺院・教会等							
12	イ	工場・作業場	103	51	4	11	1	24	12
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	4	3		1			
13	イ	自動車車庫・駐車場							
	ロ	飛行機などの格納庫							
14		倉庫	83	43	5	5	1	14	15
15		前各項に該当しない事業場	128	75	4	6		34	9
16	イ	特定部分を含む複合用途防火対象物	16	10	1			4	1
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	12	11	1				
17		文化財等							
18		延長50メートル以上のアーケード							
		専用住宅	119	117	1		1		
		併用住宅							
		その他	4	4					
合 計			655	386	28	25	6	142	68

# 危 険 物

## 危険物施設

(平成24年3月31日現在)

製造所等別 署 所 別		合 計	気 仙 沼 市				南 三 陸 町	
			気 仙 沼 消 防 署	本 吉 分 署	唐 桑 出 張 所	大 島 出 張 所	南 三 陸 消 防 署	歌 津 出 張 所
合 計		325	204	39	16	7	46	13
製 造 所								
貯  蔵  所	小 計	225	153	22	11	5	29	5
	屋 内	22	14	6		1		1
	屋 外 タ ン ク	18	13	2			3	
	屋 内 タ ン ク	6	5				1	
	地 下 タ ン ク	75	43	8	5	1	17	1
	簡 易 タ ン ク							
	移 動 タ ン ク	82	63	5	2	2	8	2
	屋 外	22	15	1	4	1		1
取  扱  所	小 計	100	51	17	5	2	17	8
	給 油	50	23	7	3	2	9	6
	第 一 種 販 売							
	第 二 種 販 売							
	一 般	49	27	10	2		8	2
移 送	1	1						

危険物施設の予防査察実施状況

(平成23年度中)

製造所等別 署所別		合計	気仙沼市				南三陸町	
			気仙沼消防署	本吉分署	唐桑出張所	大島出張所	南三陸消防署	歌津出張所
合計		53	30	13			3	7
製造所								
貯蔵所	小計	44	28	9			3	4
	屋内	5		4				1
	屋外タンク							
	屋内タンク							
	地下タンク	3		2				1
	簡易タンク							
	移動タンク	35	28	2			3	2
屋外	1		1					
取扱所	小計	9	2	4				3
	給油	2						2
	第一種販売							
	第二種販売							
	一般	7	2	4				1
移送								

危険物事務処理件数

(平成23年度中)

区分 製造所等別		許可		完成		完成検査前検査 (タンク検査)	仮 使 用	種 類 ・ 数 量 変 更	譲 渡 引 渡	廃 止 届	合 計
		設置	変更	設置	変更						
合計		22	56	19	46	1	22	4	15	99	284
製造所											
貯 蔵 所	小計	17	26	15	26	1	1	3	14	70	173
	屋内									16	16
	屋外タンク	1	1		1					23	26
	屋内タンク	1				1				4	6
	地下タンク	2	3	2	3		1	2		6	19
	簡易タンク									1	1
	移動タンク	10	22	10	22			1	14	16	95
	屋外	3		3						4	10
取 扱 所	小計	5	30	4	20		21	1	1	29	111
	給油	1	26	1	16		19		1	12	76
	第一種販売									1	1
	第二種販売										
	一般	4	4	3	4		2	1		14	32
移送									2	2	

# 民間防火組織

## 危険物安全協会結成状況

(平成24年4月1日現在)

名 称	結成年月日	会 員 数	摘 要
気仙沼本吉地区危険物安全協会	S48. 4. 24	92	
気仙沼支部	小 計	73	
	気 仙 沼 市	S32. 3. 17	62
	気仙沼市唐桑町	S35. 8	3
	気仙沼市本吉町	S35. 8	8
南三陸支部	小 計	19	
	南三陸町志津川	S35. 8	13
	南三陸町歌津	S35. 8	6

## 防火管理者協会結成状況

(平成24年4月1日現在)

名 称	結成年月日	会 員 数	摘 要
1 気仙沼市	S42. 9. 28	156	
2 気仙沼市唐桑町	S52. 11. 21	42	
3 気仙沼市本吉町	S51. 8. 20	55	
4 南三陸町志津川	S49. 12. 5	46	
5 南三陸町歌津	S55. 11. 21	32	
合 計		331	

### 幼年消防クラブ結成状況

(平成24年4月1日現在)

市 町 名	結成年月日	ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数	摘 要
1 気 仙 沼 市	S57. 6. 10	20	904	
2 気仙沼市唐桑町	H元. 12. 25	1	27	
3 気仙沼市本吉町	S59. 12. 4	2	64	
4 南三陸町志津川	S58. 3. 9	3	186	
5 南三陸町歌津	S56. 6. 4	2	89	
合 計		28	1, 270	

### 少年消防クラブ結成状況

(平成24年4月1日現在)

ク ラ ブ 名	結成年月日	隊員数	所 在 地
1 小 原 木 小 学 校	S55. 7. 16	7	気仙沼市唐桑町岩井沢97-3
2 中 井 〃	S55. 7. 17	20	気仙沼市唐桑町中井134-3
3 唐 桑 〃	S55. 7. 23	12	気仙沼市唐桑町明戸208-6
4 馬 籠 〃	S59. 7. 20	10	気仙沼市本吉町小金山1-1
5 気 仙 沼 〃	S63. 6. 4	45	気仙沼市笹が陣3-1
6 九 条 〃	H 3. 5. 17	60	気仙沼市九条327
7 階 上 中 学 校	H22. 4. 19	130	気仙沼市長磯中原125
8 歌 津 〃	H23. 2. 18	136	南三陸町歌津字伊里前123
合 計		420	

### 婦人防火クラブ結成状況

(平成24年4月1日現在)

ク ラ ブ 連 合 会 名	結成年月日	単位クラブ数	会 員 数	事 務 局 所 在 地
1 気 仙 沼 市	S56. 5. 28	16	1, 807	気仙沼市赤岩五駄鱈43-2
2 唐 桑 町	S45. 6. 17	4	688	気仙沼市唐桑町馬場181-1
3 本 吉 町	S50. 4. 9	40	3, 456	気仙沼市本吉町津谷松尾1-1
4 南 三 陸 町	H21. 4. 1	57	4, 877	南三陸町志津川字沼田56-2
5 気仙沼本吉地区 婦人防火クラブ連合会	S56. 8. 11	117	10, 828	気仙沼市赤岩五駄鱈43-2





# 警 防



平成23年3月 東日本大震災における緊急消防援助隊東京都隊



# 消 防 車 両

消防車両等の配置状況

(平成24年4月1日現在)

所 属 車 両	合 計	消 防 本 部	気 仙 沼 消 防 署	南 町 出 張 所	大 島 出 張 所	唐 桑 出 張 所	本 吉 分 署	南 三 陸 消 防 署	歌 津 出 張 所
合 計	46	11	12	3	4	3	4	6	3
消 防 ポ ン プ 自 動 車	10	1 <small>(非常用)</small>	2	2	1	1	1	1	1
水 槽 付 ポ ン プ 車	2						1	1	
化 学 車	1		1						
小型動力ポンプ付水槽車	1		1						
は し ご 車 ( 30m 級 )	1		1						
照 明 電 源 車	1		1						
救 助 工 作 車	1		1						
水 難 救 助 車	1		1						
高規格救急自動車	7	1 <small>(非常用)</small>	1	1		1	1	1	1
救 急 自 動 車	1				1				
指 令 車	3	1	1					1	
査 察 車	1						1		
指 揮 車	1	1							
多機能型広報車	2					1			1
広 報 車	3	2			1				
資 機 材 搬 送 車	2		1					1	
事 務 連 絡 車	3	3							
人 員 搬 送 車	1	1							
人 員 輸 送 車	1	1							
バ イ ク	3		1 <small>(50cc)</small>		1 <small>(50cc)</small>			1 <small>(125cc)</small>	

消防車両等の配置現況

(平成24年4月1日現在)

所 属	名 称	車 名	登録年月	経過年数	無 線 呼 称
消 防 本 部	指 令 車	ト ヨ タ	H01.12	22	本 部 指 揮 1
	指 揮 車	ト ヨ タ	H15.02	9	〃 指 揮 2
	本 部 広 報 車 1 号	日 産	H10.11	13	〃 広 報 1
	本 部 広 報 車 2 号	日 産	H12.01	12	
	事 務 車 1 号	三 菱	H19.03	5	
	事 務 車 2 号	三 菱	H19.02	5	
	本 部 連 絡 車	ト ヨ タ	H14.12	9	
	本 部 搬 送 車	ト ヨ タ	H23.09	0	
	人 員 輸 送 車	三 菱	H06.01	18	
	消防ポンプ車(非常用)	イ ス ズ	S61.03	26	本 部 ポンプ1
高規格救急車(非常用)	ト ヨ タ	H13.03	11	〃 救 急 1	
気仙沼消防署	消防ポンプ車(2号車)	三 菱	H11.01	13	気仙沼 ポンプ1
	消防ポンプ車(3号車)	ト ヨ タ	H15.11	8	〃 ポンプ2
	化 学 車	日 野	H22.12	1	〃 化 学 1
	小型動力ポンプ付水槽車	日 野	H10.03	14	〃 タンク1
	は し ご 車	日 野	H18.02	6	〃 梯 子 1
	救 助 工 作 車	三 菱	H06.09	17	〃 救 助 1
	水 難 救 助 車	日 産	H07.11	16	〃 救 助 2
	照 明 電 源 車	イ ス ズ	S57.12	29	〃 照 明 1
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H22.03	2	〃 救 急 1
	指 令 車	三 菱	H09.12	14	〃 指 揮 1
	資 機 材 搬 送 車	日 野	H20.07	3	〃 搬 送 1
ホ ン ダ 5 0	ホ ン ダ	H23.07	0		
南 町 出 張 所	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H07.03	17	南 町 ポンプ1
	消 防 ポンプ自動車2	日 野	H24.02	0	〃 ポンプ2
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H13.12	10	〃 救 急 1
大 島 出 張 所	消 防 ポンプ自動車	い す ゞ	H08.12	15	大 島 ポンプ1
	救 急 自 動 車	日 産	H10.12	13	〃 救 急 1
	広 報 車	日 産	H24.03	0	〃 搬 送 1
	ホ ン ダ 5 0	ホ ン ダ	H23.07	0	
唐 桑 出 張 所	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H12.06	11	唐 桑 ポンプ1
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H15.03	9	〃 救 急 1
	多機能型広報車	三 菱	H09.03	15	〃 搬 送 1
本 吉 分 署	消 防 ポンプ自動車	日 野	H19.01	5	本 吉 ポンプ1
	水 槽 付 ポンプ車	日 野	H14.12	9	〃 水 槽 1
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H12.04	11	〃 救 急 1
	査 察 車	三 菱	H20.07	3	〃 指 揮 1
南 三 陸 消 防 署	消 防 ポンプ自動車	日 野	H24.02	0	南 三 陸 ポンプ1
	水 槽 付 ポンプ車	日 野	H14.12	9	〃 水 槽 1
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H22.03	2	〃 救 急 1
	指 令 車	日 産	H24.03	0	〃 指 揮 1
	資 機 材 搬 送 車	日 野	H24.03	0	〃 搬 送 1
	カワサキ 1 2 5	カワサキ	H23.07	0	
歌 津 出 張 所	消 防 ポンプ自動車	三 菱	H14.12	9	歌 津 ポンプ1
	高規格救急自動車	ト ヨ タ	H17.11	6	〃 救 急 1
	多機能型広報車	ト ヨ タ	H09.06	14	〃 搬 送 1

# 消防力の整備指針と現有

消防本部・署所の人員

(消防施設整備計画実態調査：平成21年4月1日現在)

区 分		基準台数 (台)	基準台数 に対する 人員の 基準数 (人)	現有台数 (非常用 を除く) (台)	現有台数 に対する 人員の 基準数 (人)	現 有 人員数 (人)
指揮隊員	指 揮 車	4	232	4	217	131
消防隊員	消 防 ポンプ自動車	11		11		
	は し ご 自 動 車	1		1		
	化 学 消 防 車	8		8		
	三 点 セ ッ ト	0		0		
	消 防 艇	1		1		
	特 殊 車	9		9		
救急隊員	救 急 自 動 車	7		7		
	救 急 用 航 空 機	—		—		
救助隊員	救 助 工 作 車 (A 及び B を 除 く)	1		0		
	救 助 工 作 車 (省令4条救助隊) A	1		1		
	その他の消防用自動車 B	0		0		
通 信 員						
予防要員	予 防 事 務 の 要 員	状 況 を 勘 案 し 定 め た 人 員 数				12
	危 険 物 事 務 の 要 員	"				1
庶務の処理等の人員						30

※化学消防車：「泡放出装置を備えた消防ポンプ自動車」等を含む。

※三点セット：「大型化学消防車」「大型高所放水車」「泡原液搬送車」をいう。

※特殊車：「照明電源車」「小型動力ポンプ付水槽車」「広報車」「資機材搬送車」等を含む。

署所及び動力消防ポンプの基準と現有

(消防施設整備計画実態調査：平成21年4月1日現在)

市町名	地域名	人口 (人)	署 所				動 力 消 防 ポ ン プ 数								
			基 準 数	現 有 数	不 足 数	比 率 (%)	署所管理分		消 防 団 管 理 分						
							プ消 車防 台ポ 数ン (台)		プ消 車防 台ポ 数ン (台)		ン型手 プ動引 力・ 数ポ小 (口)		ポ動 ン力 プ消 数防 (口)		
							国	市町村 ア	国	市町村 ウ	国	市町村 エ	国	市町村 オ	国
気 仙 沼 市	市街地	35,053	2	2	2		100	4	4	1	7	4	13	6	27
	準市街地	19,765		2	2		100		2		3		23	44	29
	その他	10,827									1		20		22
	計	65,645	2	4	4		100	4	6	1	11	4	56	50	78
本 吉 町	市街地	—													
	準市街地	4,044		1	1		100		2		2		8	8	12
	その他	7,287											22		22
	計	11,331		1	1		100		2		2		30	8	34
南 三 陸 町	市街地	—													
	準市街地	12,735		2	2		100		3		3		25	28	31
	その他	5,455											26		26
	計	18,190		2	2		100		3		3		51	28	57
合 計	市街地	35,053	2	2	2		100	4	4	1	7	4	13	6	27
	準市街地	36,544		5	5		100		7		8		56	80	72
	その他	23,569									1		68		70
	計	95,166	2	7	7		100	4	11	1	16	4	137	86	169

市 町 名	地 域 名	消防ポンプ車現有数				動力消防ポンプ現有数									
		合 計				署所管理分					消 防 団 管 理 分				
		プ消 防 車 数 ン (台)	算 化 学 車 数 換 (台)	不 足 数 (台)	比 率 (%)	プ消 防 車 数 ン (台)	算 化 学 車 数 換 (台)	不 足 数 (台)	比 率 (%)	プ消 防 車 数 ン (台)	不 足 数 (台)	比 率 (%)	力手 ポ引 ン小 型 数動 (口)	不 足 数 (台)	比 率 (%)
気 仙 沼 市	市街地	11			100	4			100	7		100	13		100
	準市街地	5			100	2			100	3		100	23		100
	その他	1			100					1		100	20		100
	計	17			100	6			100	11		100	56		100
本 吉 町	市街地														
	準市街地	4			100	2			100	2		100	8		100
	その他											22		100	
	計	4			100	2			100	2		100	30		100
南 三 陸 町	市街地														
	準市街地	6			100	3			100	3		100	25		100
	その他											26		100	
	計	6			100	3			100	3		100	51		100
合 計	市街地	11			100	4			100	7		100	13		100
	準市街地	15			100	7			100	8		100	56		100
	その他	1			100					1		100	68		100
	計	27			100	11			100	16		100	137		100

# 消 防 水 利

管内水利状況

平成24年4月1日現在)

署 所 種 別		気仙沼消防署	大島出張所	唐桑出張所	本吉分署	南三陸消防署	歌津出張所	合 計
合 計 (A) + (B) + (C)		1,079	83	125	374	322	159	2,142
消 火 栓	小 計	399	39	72	158	49	48	765
	(A) 地 下	514	13	1	34	161	28	751
	公 地 上	363	39	72	154	48	48	724
	設 地 下	492	13	1	33	161	28	728
	私 地 上	36			4	1		41
	設 地 下	22			1			23
	小 計 (B)	144	30	48	177	106	81	586
	100m <sup>3</sup> 以上	12			4	2	1	19
40m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	89	25	38	96	80	75	403	
40m <sup>3</sup> 未満	43	5	10	77	24	5	164	
プ ー ル (C)		22	1	4	5	6	2	40



---

通 信

---





# 通 信

通信施設の現況

(平成24年4月1日現在)

区 分  所 属		有 線					衛 星 携 帯 電 話	自 動 車 ・ 携 帯 用 電 話	無 線							
		火 災 報 知 専 用 電 話	加 入			指 令 ・ 無 線 専 用 回 線			直 通 電 話	消 防					防 災	
			一 般 回 線	サ テ ー ル フ ォ ン	F A X					固 定 局	基 地 局	陸 上 移 動 局			基 地 局	F A X
												車 載	携 帯	レ ー ダ ー		
合 計		21	17	1	7	7	3	2	8	5	6	34	20		1	1
消 防 本 部		21	9	1	2	3	1	2	1	1	1	5	4		1	1
気 消 防 署 管 内	気 仙 沼 消 防 署		1			1			1			11	7			
	南 町 出 張 所								1			3	1			
	大 島 出 張 所		1		1	1			1	1	1	2	2			
	唐 桑 出 張 所		1		1	1	1		1	1	1	3	2			
	本 吉 分 署		2		1	1	1		1	1	1	4	1			
	小 計		5		3	4	2		5	2	3	23	13			
南 消 防 署 管 内	南 三 陸 消 防 署		2		1				1	1	1	3	1			
	歌 津 出 張 所		1		1				1	1	1	3	2			
	小 計		3		2				2	2	2	6	3			

# 1 1 9 番 受 信 件 数

(平成23年)

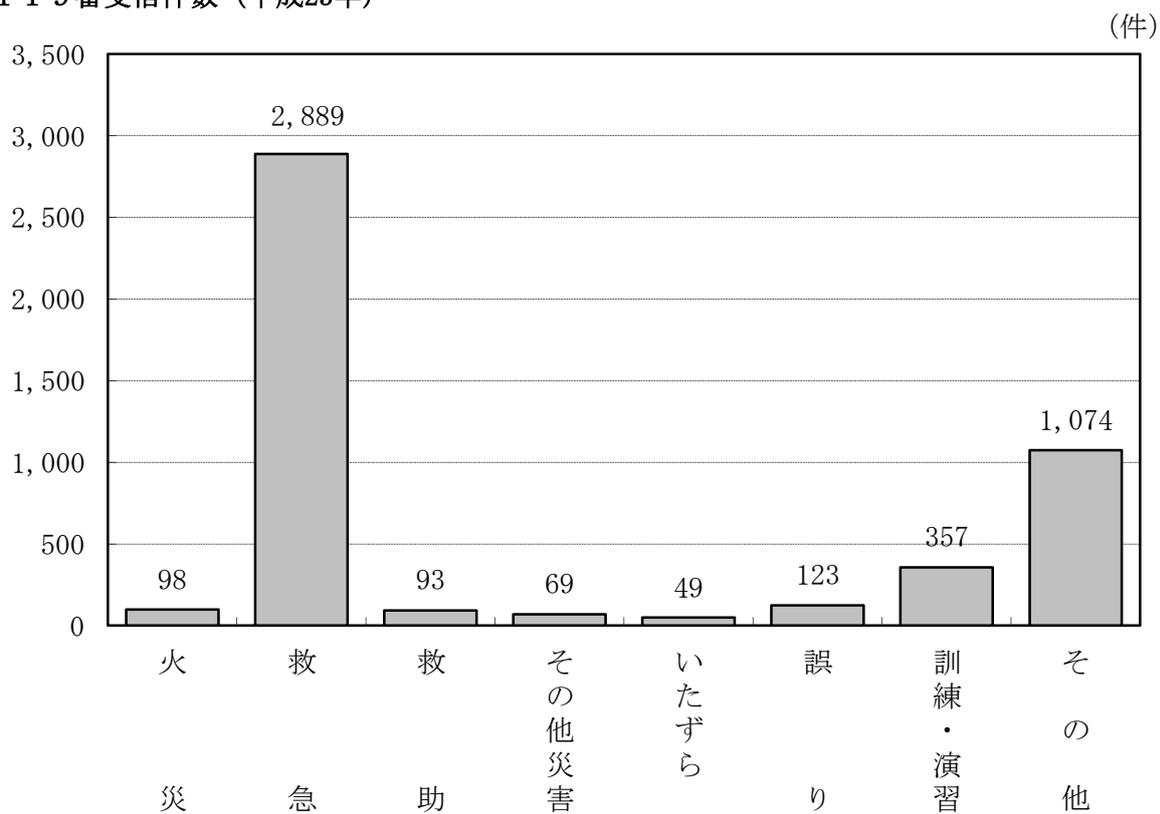
種 別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	火 災	7 (4)	14 (11)	31 (26)	5 (2)	15 (10)	3 (2)	1 (1)	8 (5)	1 (1)	3 (3)	3	7 (4)
救 急	276 (48)	199 (32)	239 (123)	335 (203)	238 (116)	223 (97)	237 (102)	258 (107)	205 (90)	209 (71)	234 (68)	236 (63)	2,889 (1120)
救 助		1 (1)	80 (75)	1	2 (1)	2 (2)	3 (2)	1 (1)	1 (1)	2 (1)			93 (84)
その他災害	4 (3)	3 (1)	11 (7)	11 (6)	7 (3)	4 (3)	4 (3)	6 (3)	7 (5)	4 (2)	4 (3)	4 (3)	69 (42)
誤 り	6 (1)	8 (4)	13 (6)	14 (5)	8 (1)	7 (3)	11 (5)	10 (4)	17 (9)	11 (6)	6 (2)	12 (5)	123 (51)
いたづら等	6 (2)	1	8	3 (3)	6 (2)	3 (1)	2 (1)	8 (3)	4	2	1 (1)	5 (3)	49 (16)
訓練・演習	30 (4)	49 (8)	27 (4)	2	9 (4)	18	21 (2)	13 (2)	29 (1)	27 (3)	93 (19)	39 (12)	357 (59)
試 験	23	33	58 (11)	44 (15)	29 (1)	26 (5)	44	56	34	50	23 (1)	20	440 (33)
そ の 他	42 (16)	31 (9)	435 (50)	173 (55)	69 (28)	64 (35)	56 (29)	37 (21)	46 (28)	39 (16)	52 (30)	30 (14)	1,074 (331)
F A X 119 ( 種 別 )	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	1 (訓練)	12
携帯119転送 ( 種 別 )	3 (救急)		6 (救急)	5 (救急)	1 (救急)	5 (救急)	2 (救急)	2 (救急)	2 (救急)		2 (救急)		28
合 計	398 (81)	340 (66)	909 (308)	594 (294)	385 (167)	356 (153)	382 (147)	400 (148)	347 (137)	348 (102)	419 (126)	354 (104)	5,232 (1833)

※ ( ) は受信件数のうち、携帯電話からの入電件数。

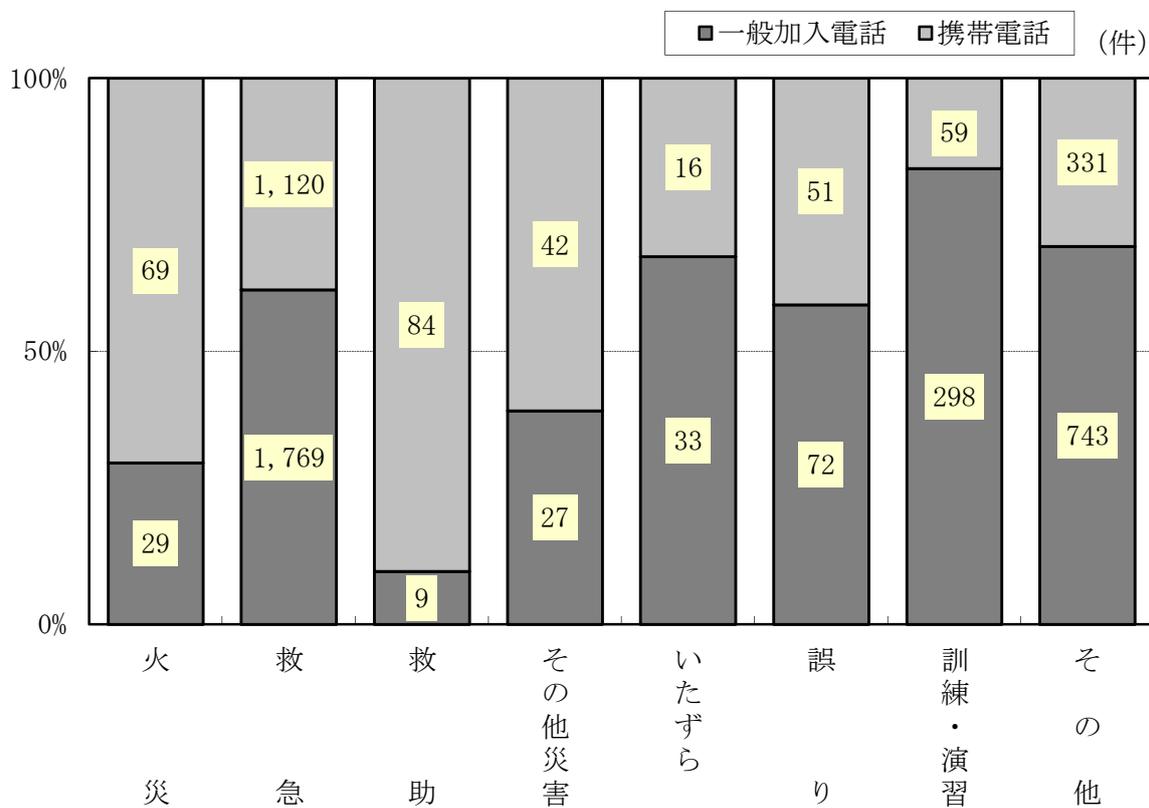
※ 火災・救急・救助には第2報、第3報も含む。

※ 「携帯119転送」とは、管轄外からの携帯電話による通報を、管轄する消防本部へ転送した件数。

119番受信件数（平成23年）



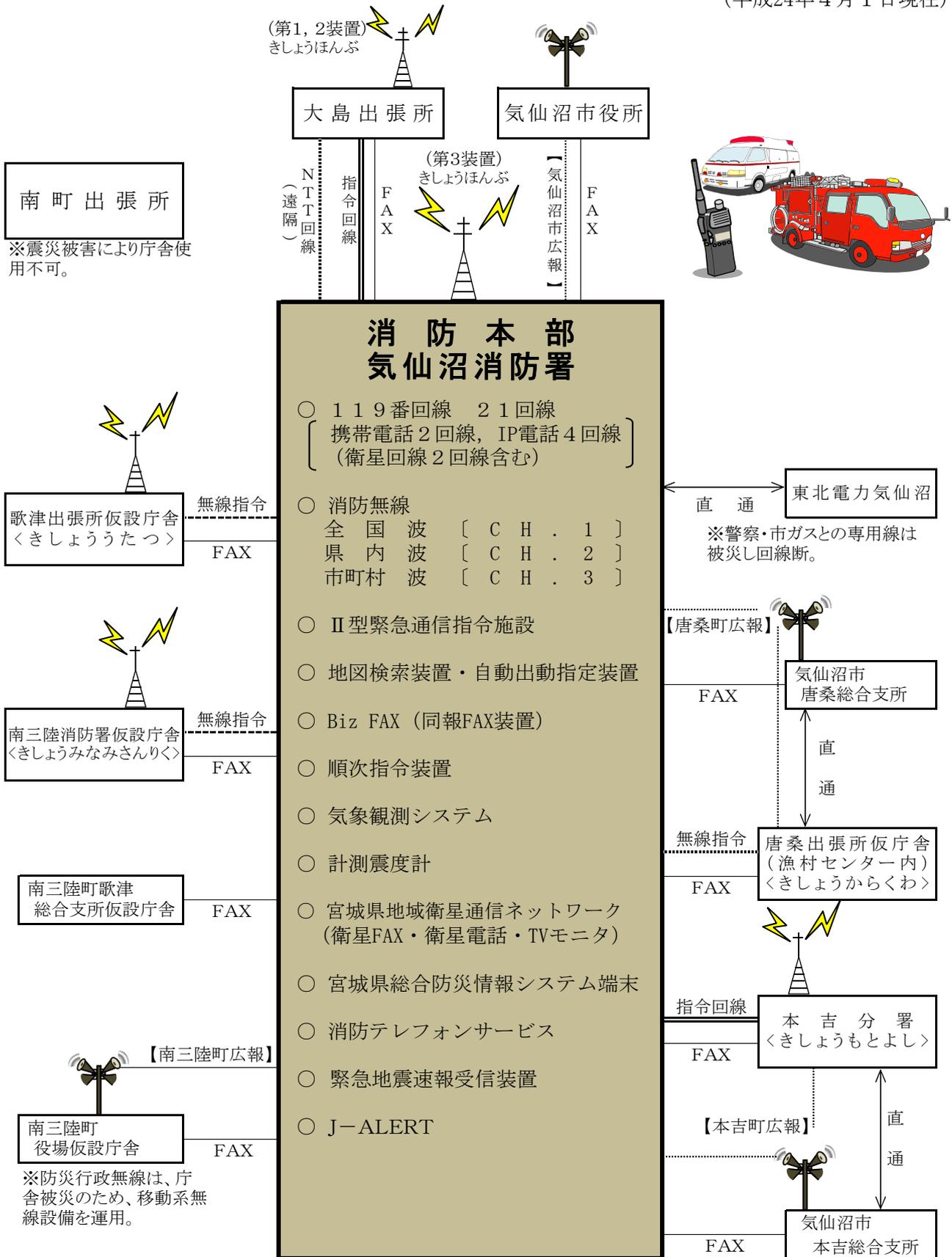
119番通報 一般加入電話・携帯電話比率（平成23年）



※ 「試験」、「FAX119」、「携帯119転送」は除く。

# 通 信 系 統 図

(平成24年4月1日現在)



※南町出張所・唐桑出張所・南三陸消防署・歌津出張所・南三陸役場・歌津総合支所の各庁舎は、東日本大震災により使用不可。  
 南町出張所職員は気仙沼消防署にて活動。唐桑出張所は漁村センター内にて活動。  
 南三陸消防署・歌津出張所は応急仮設庁舎設置。

# 気 象 統 計

(平成23年)

区分		月												合計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	
気 温 (℃)	平均	-0.9	1.9	2.6	8.3	14.2	18.0	22.8	23.1	20.0	14.0	9.0	1.8	11.2	
	最高	6.8	6.4	17.7	21.3	27.7	33.8	35.3	34.0	31.2	26.7	21.3	14.2	35.3	(年間最高気温)
	最低	-9.2	-5.6	-4.5	-3.3	4.6	6.2	13.8	21.1	11.1	4.4	0.0	-4.8	-9.2	(年間最低気温)
降 水 量 (mm)	総量	7.1	42.6	27.6	96.5	160.6	125.6	47.6	33.6	343.1	181.6	40.5	51.1	1157.5	
	最大日量	1.5	32.0	6.5	45.0	31.0	31.0	21.0	14.0	147.5	49.0	19.5	45.5	147.5	(年間最大降水量)
	積雪 (cm)	4.5	28.5											33.0	
天   気	晴	19	12	11	10	16	13	11	12	16	22	19	18	179	
	曇	10	12	15	13	11	10	16	16	13	6	9	10	141	
	雨	1	2	2	7	3	6	3	1	0	2	2	1	30	
	雪	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	
	その他	0	1	1	0	1	1	1	1	2	1	1	0	0	9
平均湿度 (%)		63	61	62	59	63	69	73	75	72	68	66	64	66.4	
最多風向		北西	北西	北西	北北西	北北西	南東	南東	北北西	北北西	北北西	北北西	西北西		
風 速 (m)	平均	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	1.5	
	最大	16	19	23	23	25	15	15	13	18	17	19	23	24.6	(年間最大風速)

気象情報等受信統計

(平成23年)

種 別		月 別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警 報	波 浪					1				2				3
	大 雨				1	1	2	3		4	1		1	13
	洪 水					1		2		3			1	7
	暴 風		1		1	2		1		1	1		1	8
	大 雪													
	暴 風 雪		1										1	2
	津 波			1	1									2
	大 津 波			1										1
高 潮									4				4	
警 報 計			2	2	3	5	2	6		14	2		4	40
注 意 報	乾 燥	7	2	7	4	4					4	2	7	37
	強 風	13	10	9	10	11		4	1	5	9	4	9	85
	波 浪	2	7	1	5	5		2	1	4	2	3	2	34
	大 雨				4	3	10	7	8	6	5	1	1	45
	洪 水				1	2	5	7	7	5	3		1	31
	雷	1		1	6	4	13	15	11	7	2			60
	濃 霧	2	3	1	6	8	10	7	6	11	13	12	4	83
	大 雪		2	2									1	5
	風 雪	5	4	1									3	13
	着 雪		2	2									1	5
	低 温	2						1			1			4
	霜			12	16							3		31
	高 潮	1		2	1	3	2	3	1	4	1	4	3	25
	津 波			2	1		1	1	1					6
注 意 報 計		33	30	40	54	40	41	47	36	42	40	29	32	464
警 報 ・ 注 意 報 計		33	32	42	57	45	43	53	36	56	42	29	36	504

火 災 気 象 通 報	11	6	12	11	11					12	13	16	92
-------------	----	---	----	----	----	--	--	--	--	----	----	----	----

地 震	震 度 1	1	2	147	121	58	48	33	28	26	25	22	22	533
	震 度 2			64	45	22	9	21	13	12	7	8	5	206
	震 度 3			30	12	4	5	4	4	1	1		3	64
	震 度 4			12	1		1	1	1					16
	震 度 5 弱													
	震 度 5 強				1									1
	震 度 6 弱			1										1
	震 度 6 強													
	震 度 7													
地 震 計		1	2	254	180	84	63	59	46	39	33	30	30	821

※ 震度は、気仙沼・本吉広域防災センター（気象庁設置）の震度計データ。

平成23年 防災センター観測地震状況（3月11日 14時46分から）

月	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	月計
3月	133	64	29	11			(※1) 1			238
4月	127	43	12	1		(※2) 1				184
5月	60	24	4							88
6月	45	9	5	1						60
7月	33	23	4	1						61
8月	26	12	5	1						44
9月	25	13	1							39
10月	26	6	1							33
11月	22	8								30
12月	22	5	3							30
合計	519	207	64	15		1	1			807

※1は平成23年3月11日14時46分発生 東北地方太平洋沖地震

※2は平成23年4月7日23時32分発生

平成24年 防災センター観測地震状況（8月31日 23時59分まで）

月	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	月計
1月	23	12	2							37
2月	18	8								26
3月	23	5	3	1						32
4月	16	9	1							26
5月	18	7								25
6月	16	4		1						21
7月	11	4	1							16
8月	18	4	(※3) 1							23
合計	143	53	8	2						206

※3は平成24年8月30日発生、気仙沼市笹が陣・南三陸町志津川では震度4、南三陸町歌津では震度5強を観測。

平成23年・24年 防災センター観測地震状況（3/11～8/31）

	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
累計	662	260	72	17		1	1			1,013





# 管内消防団



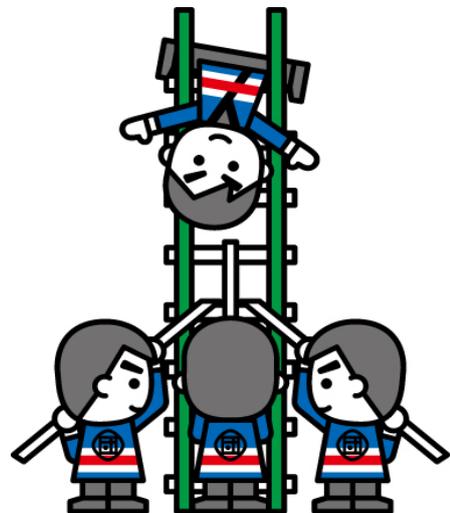
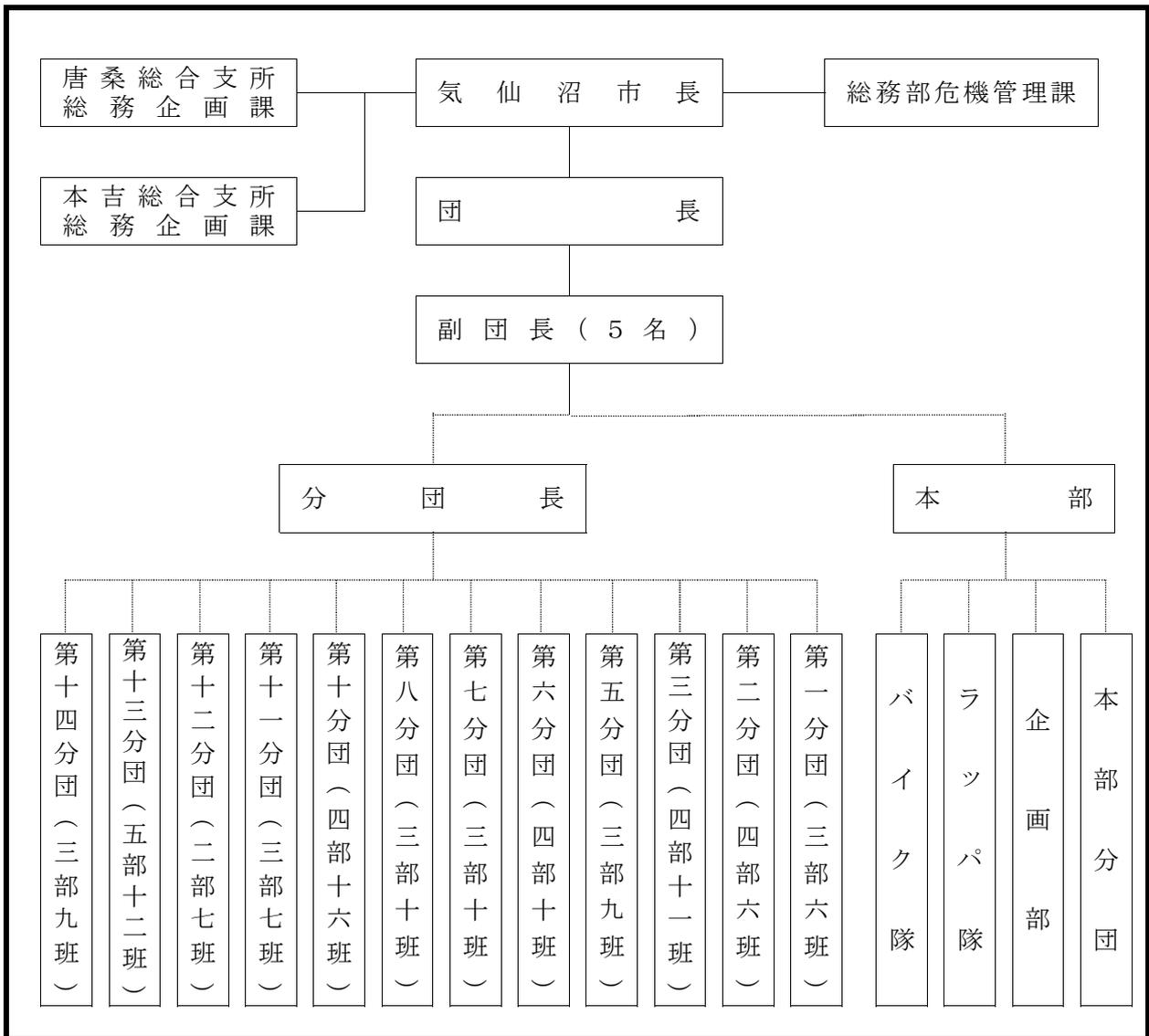
平成24年 気仙沼市消防出初式



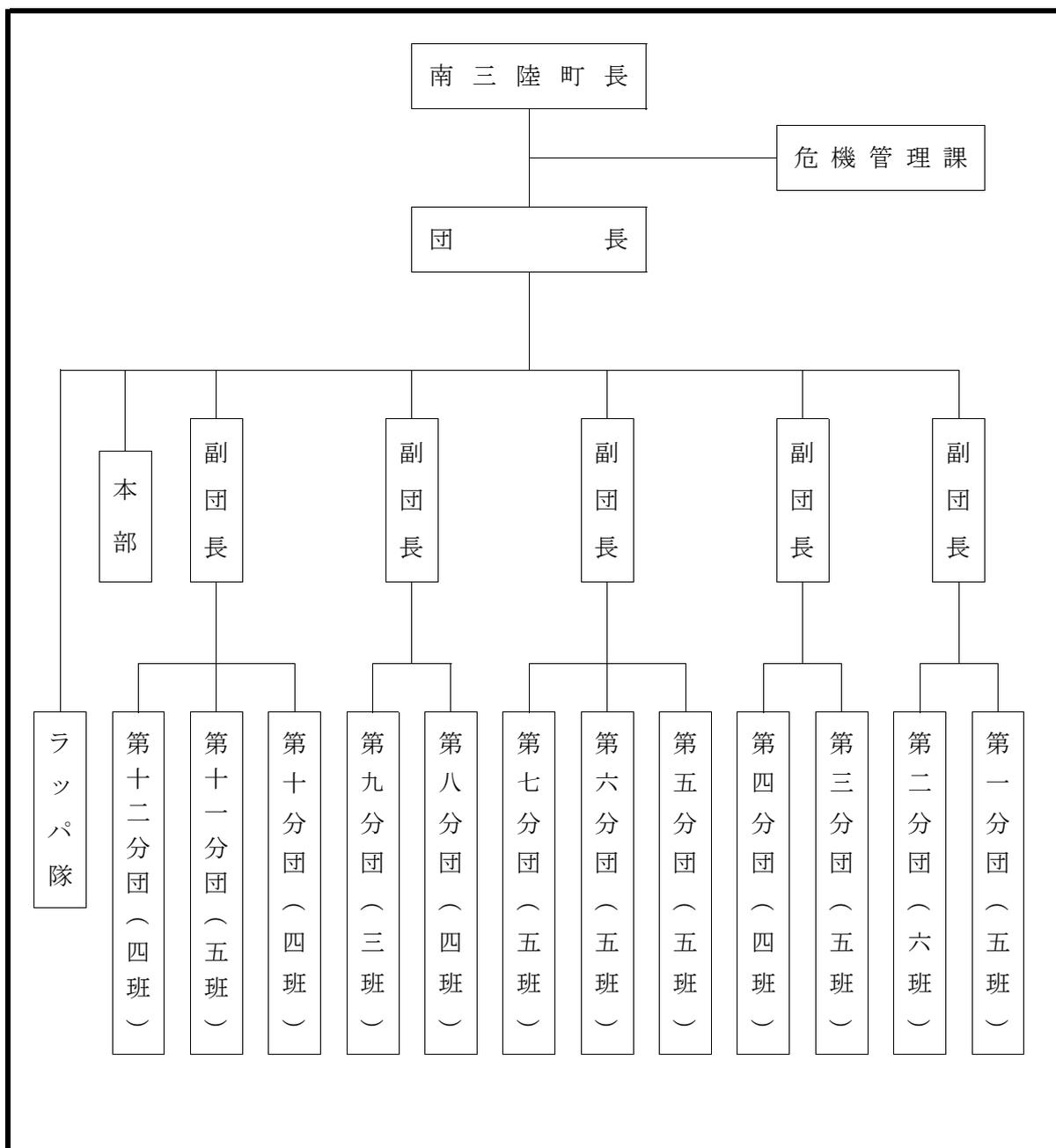
# 管内消防団

組織機構図

(平成24年4月1日現在)



(平成24年4月1日現在)



**組 織**

(平成24年4月1日現在)

区 分	団 数	分 団 数	部 数	班 数	条例定員数	実 員 数
市 町						
気 仙 沼 市	1	13	43	111	900	845
南 三 陸 町	1	12		55	630	542
合 計	2	25	43	166	1,530	1,387

**階級別消防団員数**

(平成24年4月1日現在)

階 級	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
市 町								
気 仙 沼 市	1	5	13	26	43	111	646	845
南 三 陸 町	1	5	12	12		55	457	542
合 計	2	10	25	38	43	166	1,103	1,387

**年齢別消防団員数**

(平成24年4月1日現在)

年 齢	20歳未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	合 計
市 町							
気 仙 沼 市	1	61	183	275	210	115	845
南 三 陸 町		36	136	223	117	30	542
合 計	1	97	319	498	327	145	1,387

**在職年数別消防団員数**

(平成24年4月1日現在)

年 数 市 町	5 年 未 満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30 以 上	年 上	合 計
	気 仙 沼 市	178	144	130	111	88	84	110	
南 三 陸 町	77	109	85	101	79	48	43	542	
合 計	255	253	215	212	167	132	153	1,387	

**消防団員報酬**

(平成24年4月1日現在) (単位：円)

報 酬 市 町	年 報 酬							出 動 報 酬
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	
気 仙 沼 市	92,400	74,800	56,700	47,700	39,500	30,400	22,500	2,700
南 三 陸 町	92,400	64,000	45,000	38,000		30,400	22,500	2,300

**消防施設の現況**

(平成24年4月1日現在)

施 設 市 町	消 防 ポ ン プ 自 動 車	積 載 車	小 型 動 力 ポ ン プ	消 火 栓	防 火 水 槽	プ ー ル
	気 仙 沼 市	17	60	83	979	357
南 三 陸 町	1	36	2	101	148	5
合 計	18	96	85	1,080	505	37



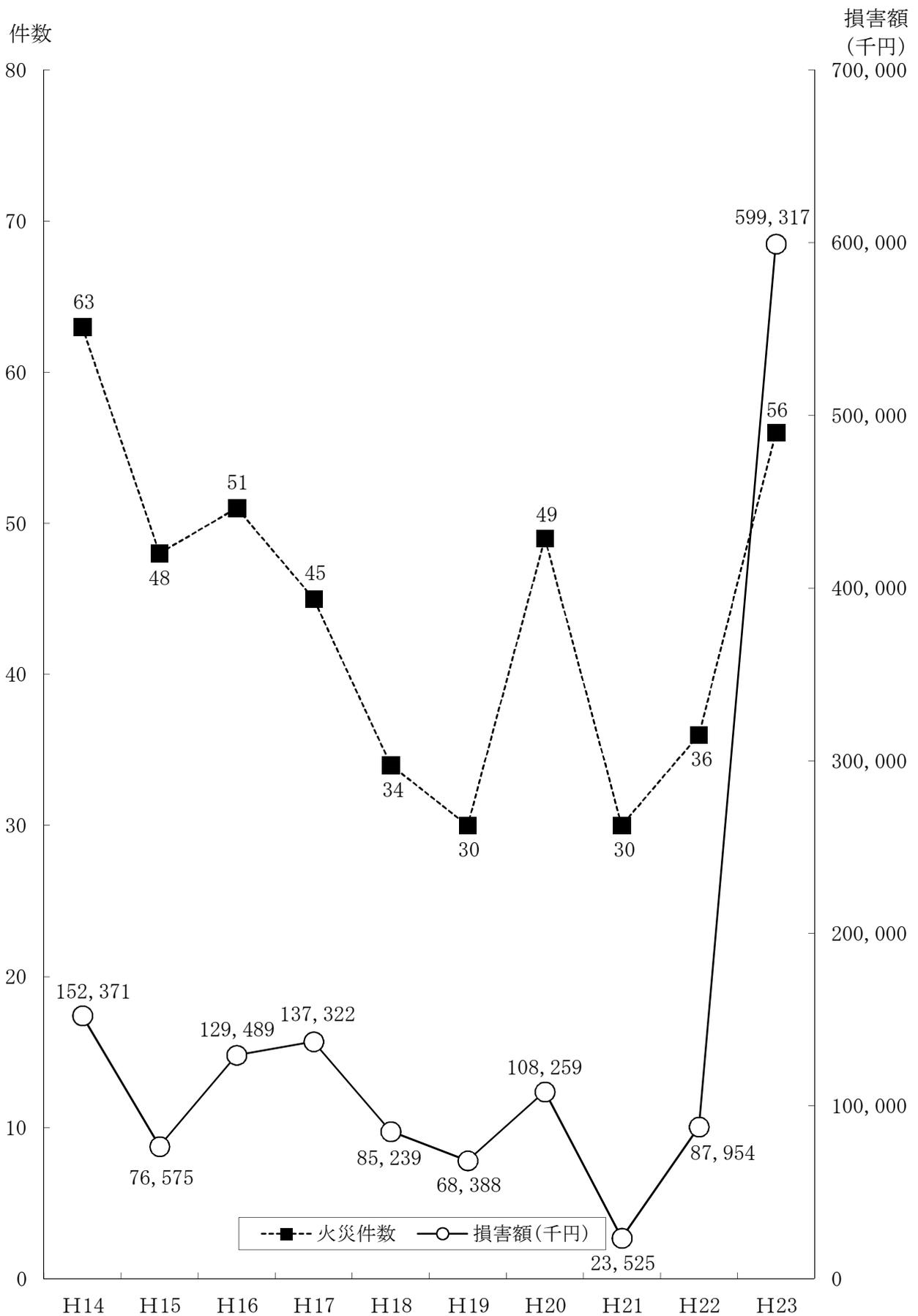
# 火災・救急統計



2012年度 全国統一防火標語  
消すまでは 出ない行かない 離れない



# 火災件数及び損害額の推移

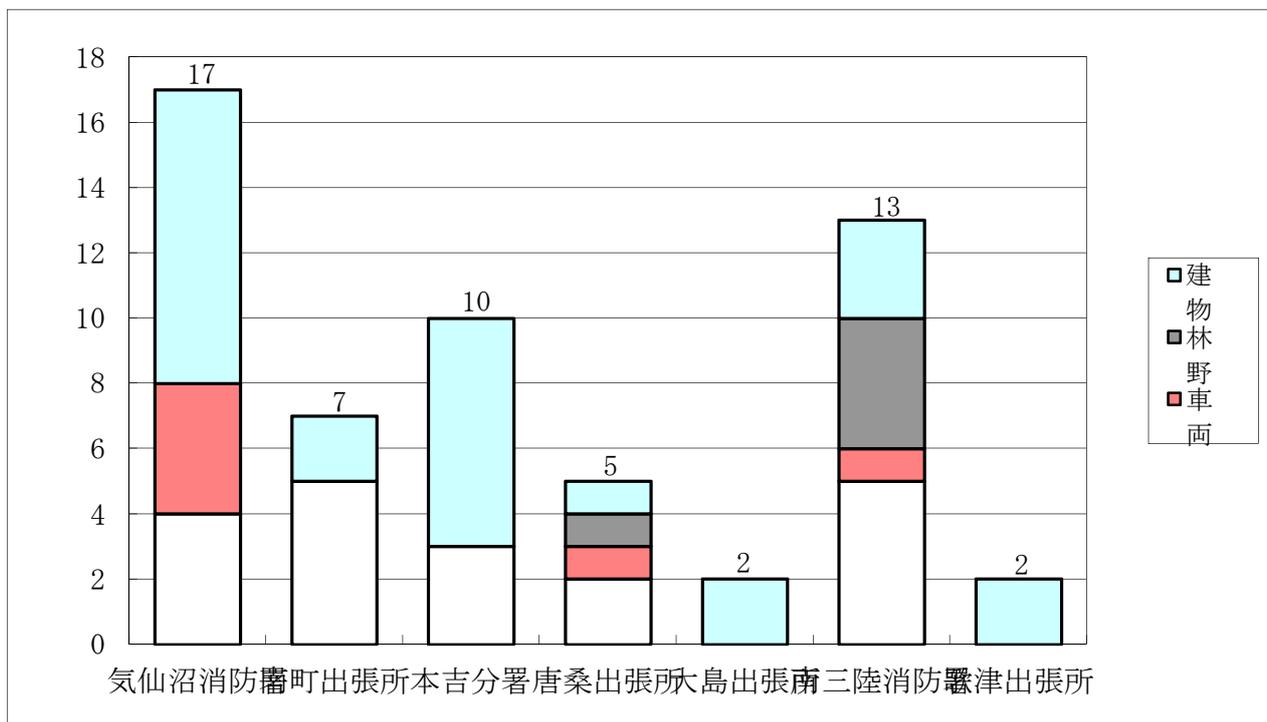


# 署 所 別 火 災 発 生 状 況

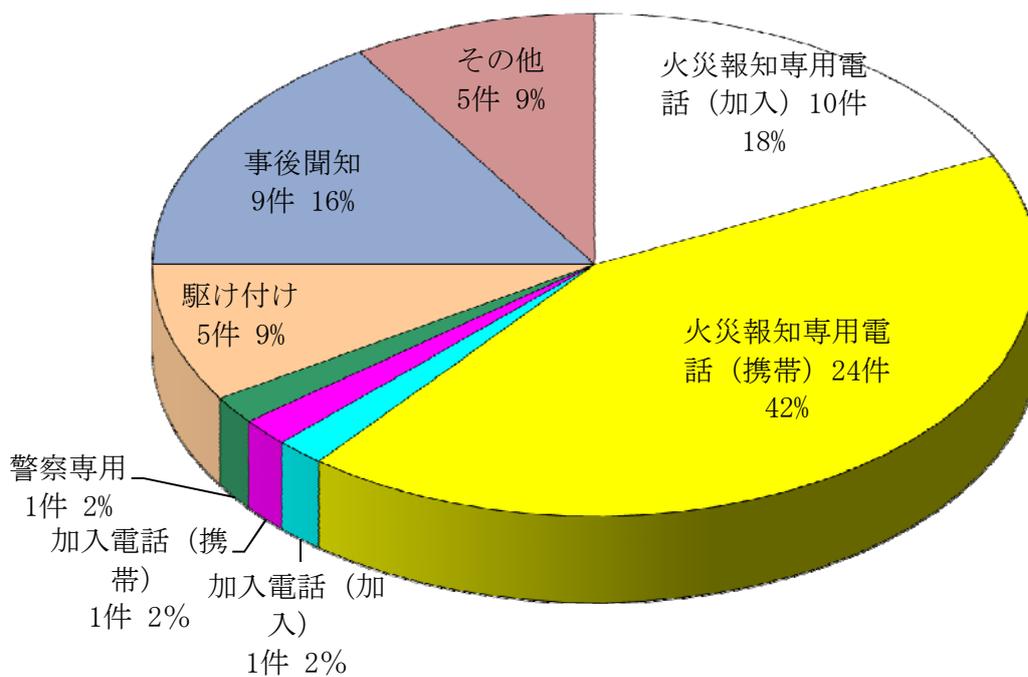
(平成23年)

署所別 区 分		気仙沼消防署	南町出張所	本吉分署	唐桑出張所	大島出張所	南三陸消防署	歌津出張所	総 計
火災件数	建 物	9	2	7	1	2	3	2	26
	林 野				1		4		5
	車 両	4			1		1		6
	船 舶								
	そ の 他	4	5	3	2		5		19
	合 計	17	7	10	5	2	13	2	56
り災棟数	全 焼	11	104	2	1	1	1		120
	半 焼	2	10						12
	部 分 焼	3	12	6		1	2	1	25
	ぼ や	2		2		1	2	1	8
	合 計	18	126	10	1	3	5	2	165
建物焼損面積(m <sup>2</sup> )		6,450	486	341	33	158	21		7,489
内類焼									
林野焼損面積(a)			22,212	7			189		22,408
内類焼			22,212	7			1		22,220
り災世帯数		7	1	6		2	4	2	22
り災人員		19	3	16		7	13	12	70
損害額 (千円)	建 物	533,061	29,529	15,629	706	15,124	313	278	594,640
	内類焼								
	林 野						2,670		2,670
	内類焼								
	車 両	300		200	106		1,400		2,006
	内類焼			200					200
	船 舶								
	内類焼								
	そ の 他				1				1
	内類焼								
合 計	533,361	29,529	15,829	813	15,124	4,383	278	599,317	
内類焼			200					200	
死 者		1							1
負 傷 者		1	3	2					6
放水火災件数		11	5	4	3	2	7		32

### 火災件数



### 覚知別火災発生状況



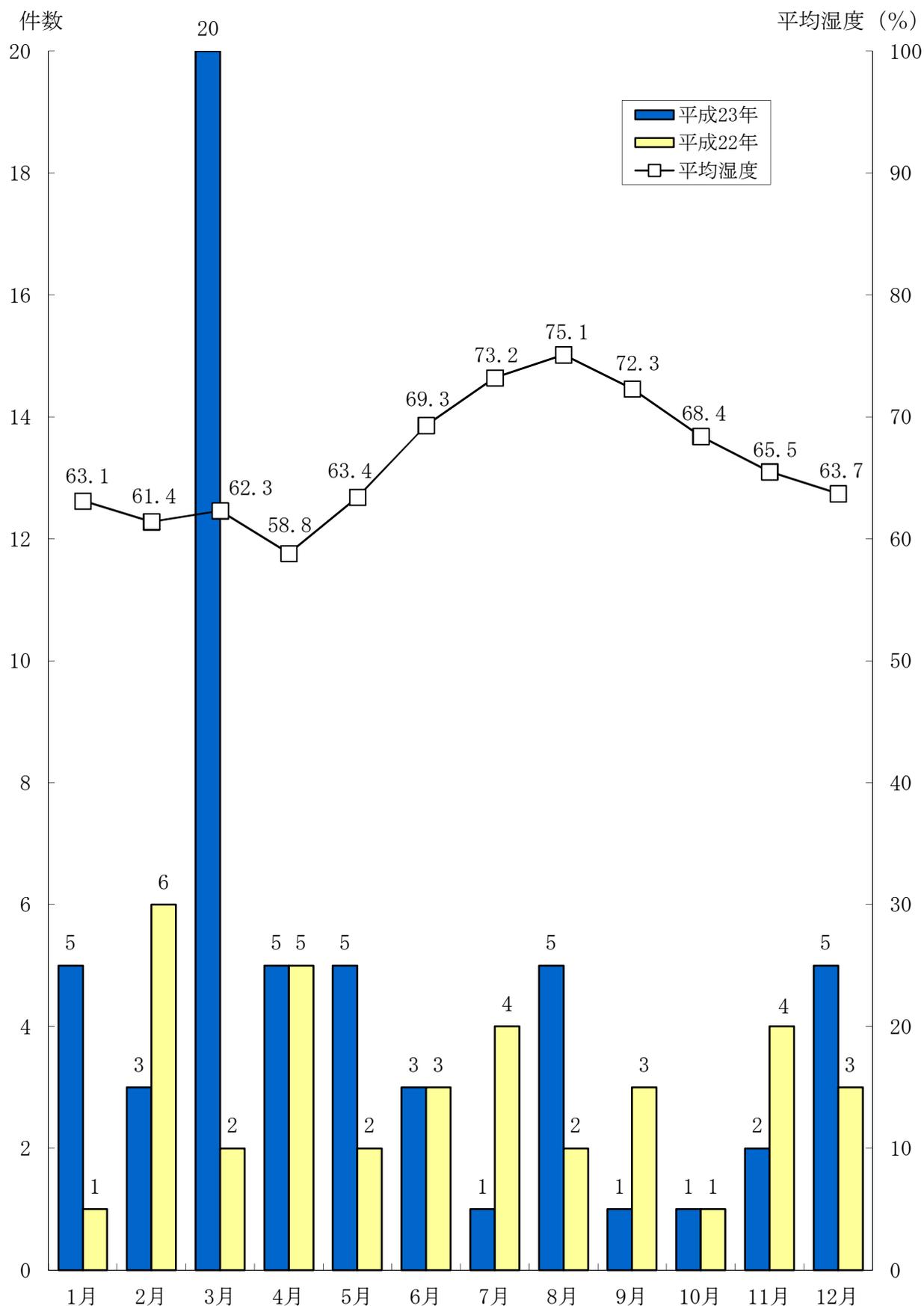
## 月別火災発生状況

区分		月別		1月		2月		3月		4月		5月		6月	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
火災件数	建物	全焼	1	2	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		半焼													
		部分焼	1		2	3	8	1	2	4	1	1	1	1	1
		ぼや	2												
	林野					1			3						
	車両船舶その他		1	1		2	9				1			2	
火災棟数	棟数	全焼	1	2	110	1	2								
		半焼			11		1								
		部分焼	1	3	14		3								
		ぼや	3				1								
	世帯数	全損	1	2	3	1									
		半損					5		1		1				
小損		3	1	2						1		1			
建物焼損面積(m <sup>2</sup> )		161		340		3,794		140		2,868		7			
内類焼															
林野焼損面積(a)				7		22,336		65							
内類焼				7		22,213									
損害額(千円)	建物	建物	14,609	10,172	15,361	10,311	319,925	446							
		内類焼													
	内容物	内容物	138	5,432	1,798	563	203,526	97							
		内類焼													
	林野	林野			750	1,920									
		内類焼													
	車両	車両		200	1,506	90									
		内類焼		200											
	船舶	船舶													
		内類焼													
その他	その他						1								
	内類焼														
合計		14,747	15,804	19,415	12,884	523,451	544								
内類焼			200												
死者				1											
負傷者				1		1									
放水火災件数		3		3		13									
放水ポンプ台数		10		23		120									
出動延べ人員(吏員)		51		60		1,334									
出動延べ人員(団員)		194		281		1,886									

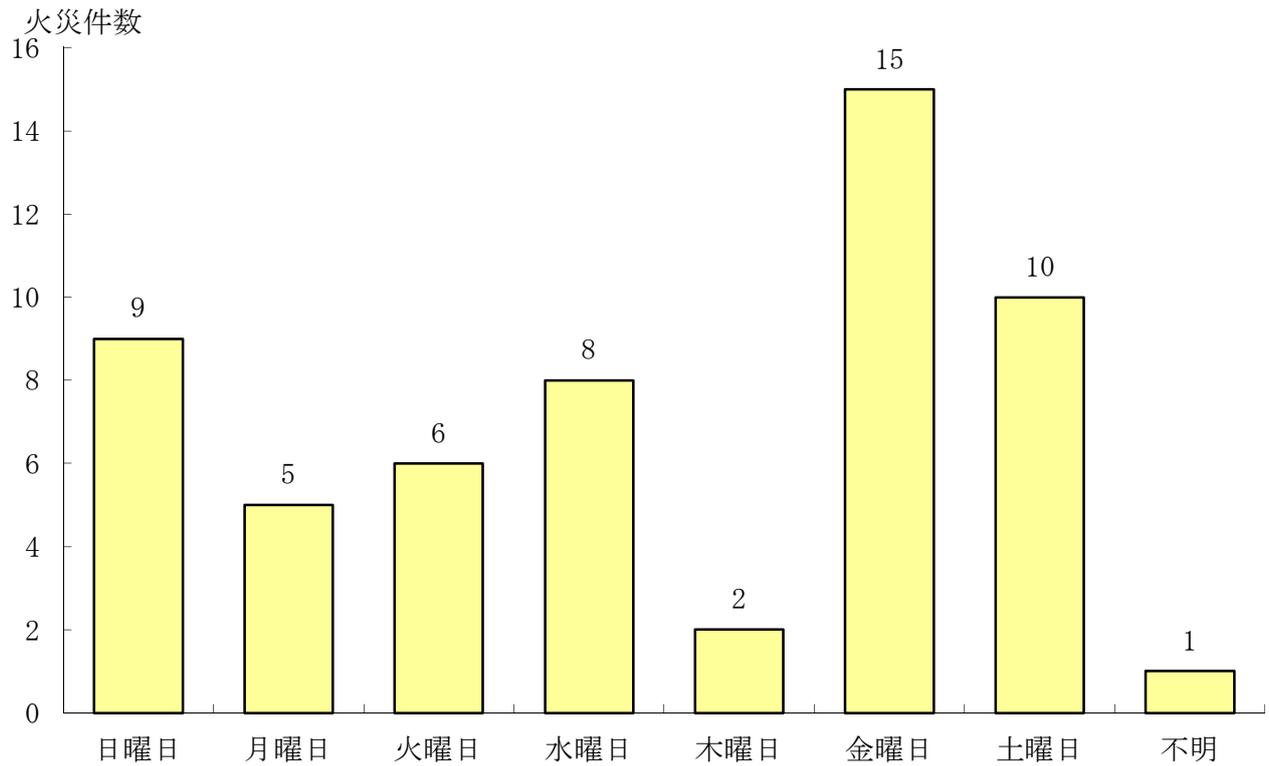
※建物火災には、その他から建物へ延焼した火災が1件含まれるため、件数と火元の焼損程度の数値に相違がある。(3月・合計)

7 月			8 月			9 月			10 月			11 月			12 月			合 計		
															2			11		
				1						1						4			26	
									1									8		
		1	1		5			1			1			2	2		5	6		56
																1			5	
				2									1						6	
		1		2				1					1						19	
															4				120	
					1						1						9		12	165
											1				2				25	
				1											3				8	
															2				9	
					1						1						5			22
				1							1				3				13	
											9						170			7,489
																			22,408	
																			22,220	
				27						909						11,085			382,845	
										44						197			211,795	
																			2,670	
				70									140						2,006	
																			200	
																			1	
				97						953			140			11,282			599,317	
																			200	
																			1	
										2						1			6	
				3			1									2			32	
				28			3									9			229	
		13		79			16			17			31			61			1,830	
				122			60			70			6			233			3,347	

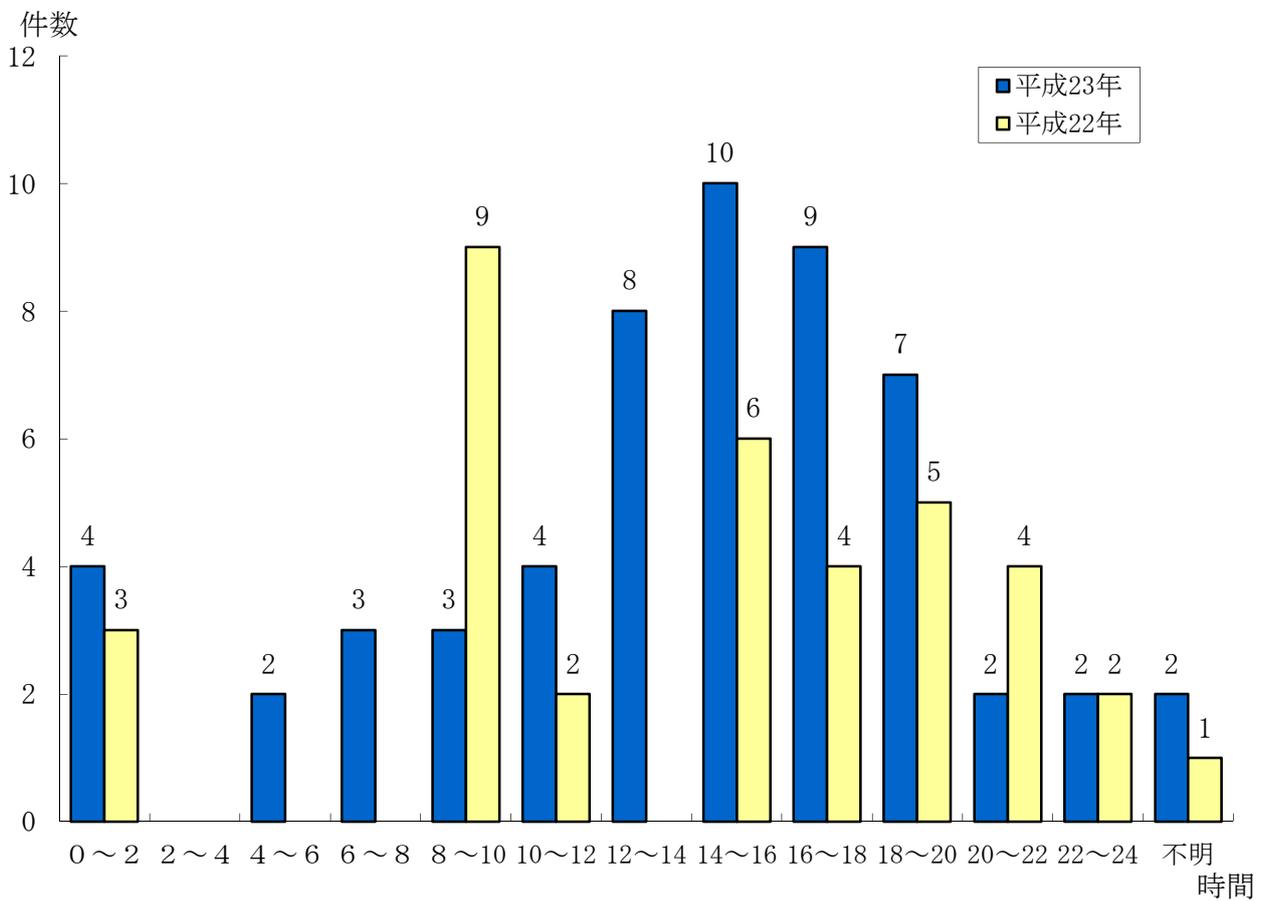
# 月別火災発生状況



## 曜日別火災発生状況



## 時間別火災発生状況





## 建物用途別火災発生状況（火元）

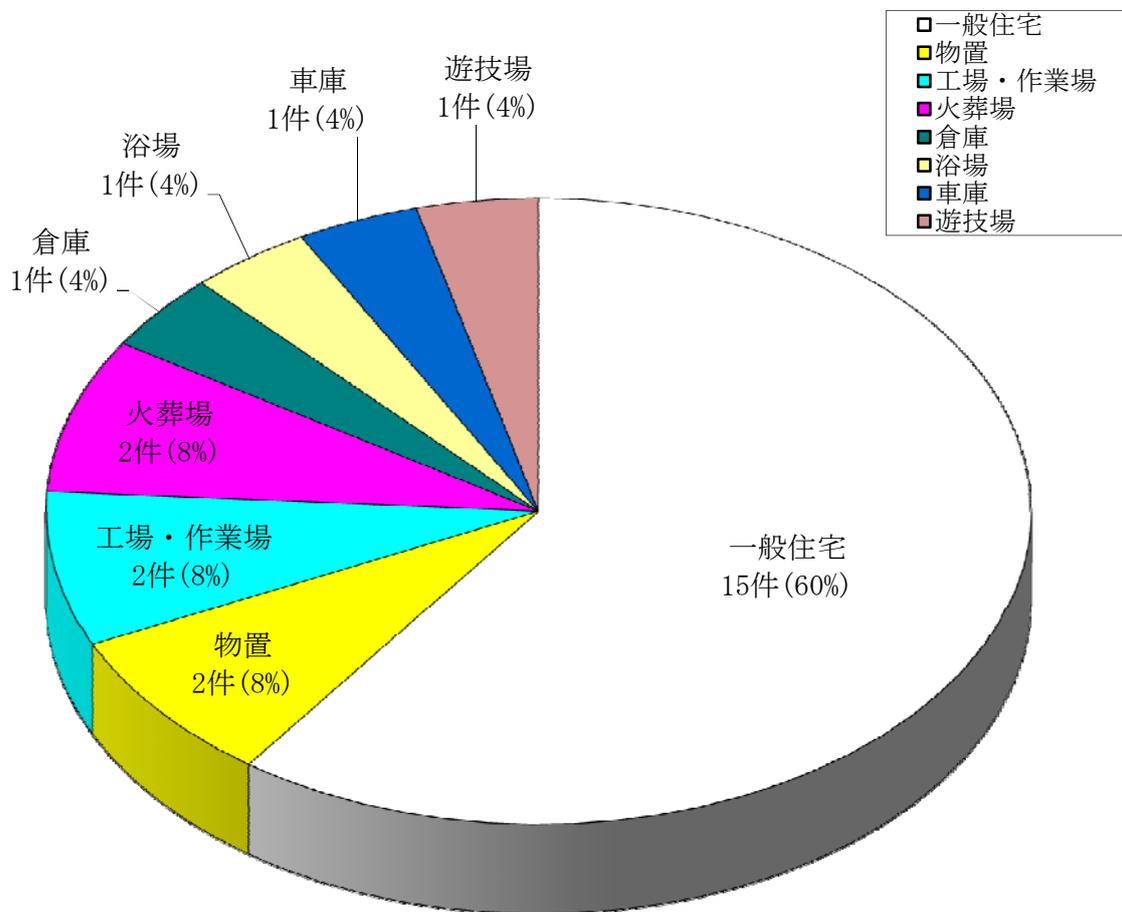
（平成23年）

用途別 区分	出 火 件 数					焼損面積 (㎡)	損 害 額 (千円)
	合 計	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や		
一 般 住 宅	15	5		6	4	915	49,267
物 置	2	2				170	11,282
工 場 ・ 作 業 場	2	1		1		3,172	28,576
火 葬 場	2			1	1		
倉 庫	1	1				2,390	494,850
浴 場	1	1				485	
車 庫	1	1				33	706
遊 技 場	1				1		
合 計	25	11		8	6	7,165	584,681

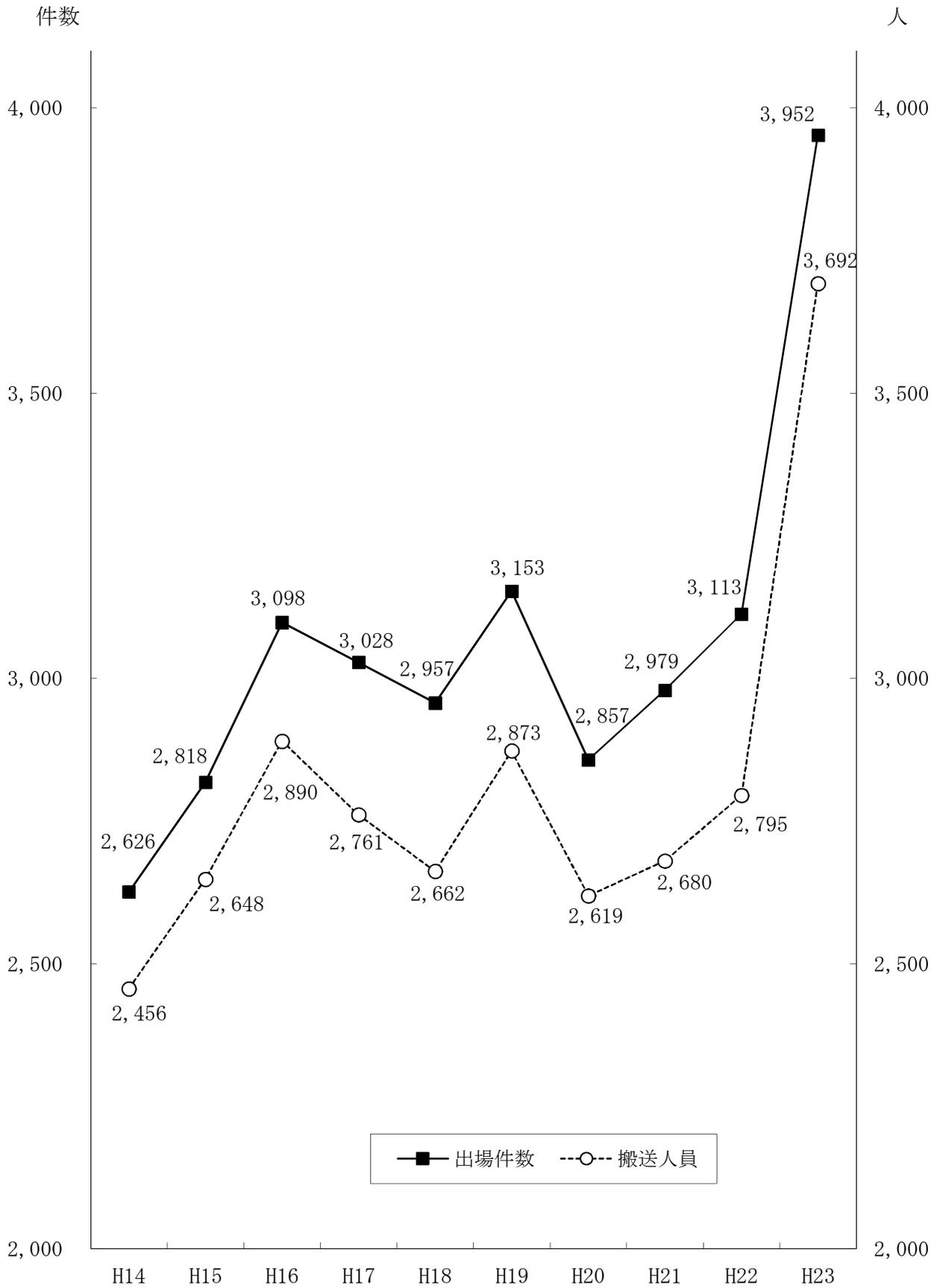
※件数及び用途別については、火元用途による。

※類焼の損害額については、火元用途に含む。

※建物火災は26件であるが、うち1件はその他から建物へ延焼したものであるため計上していない。



# 救急活動の推移



# 月別事故別活動状況

(平成23年)

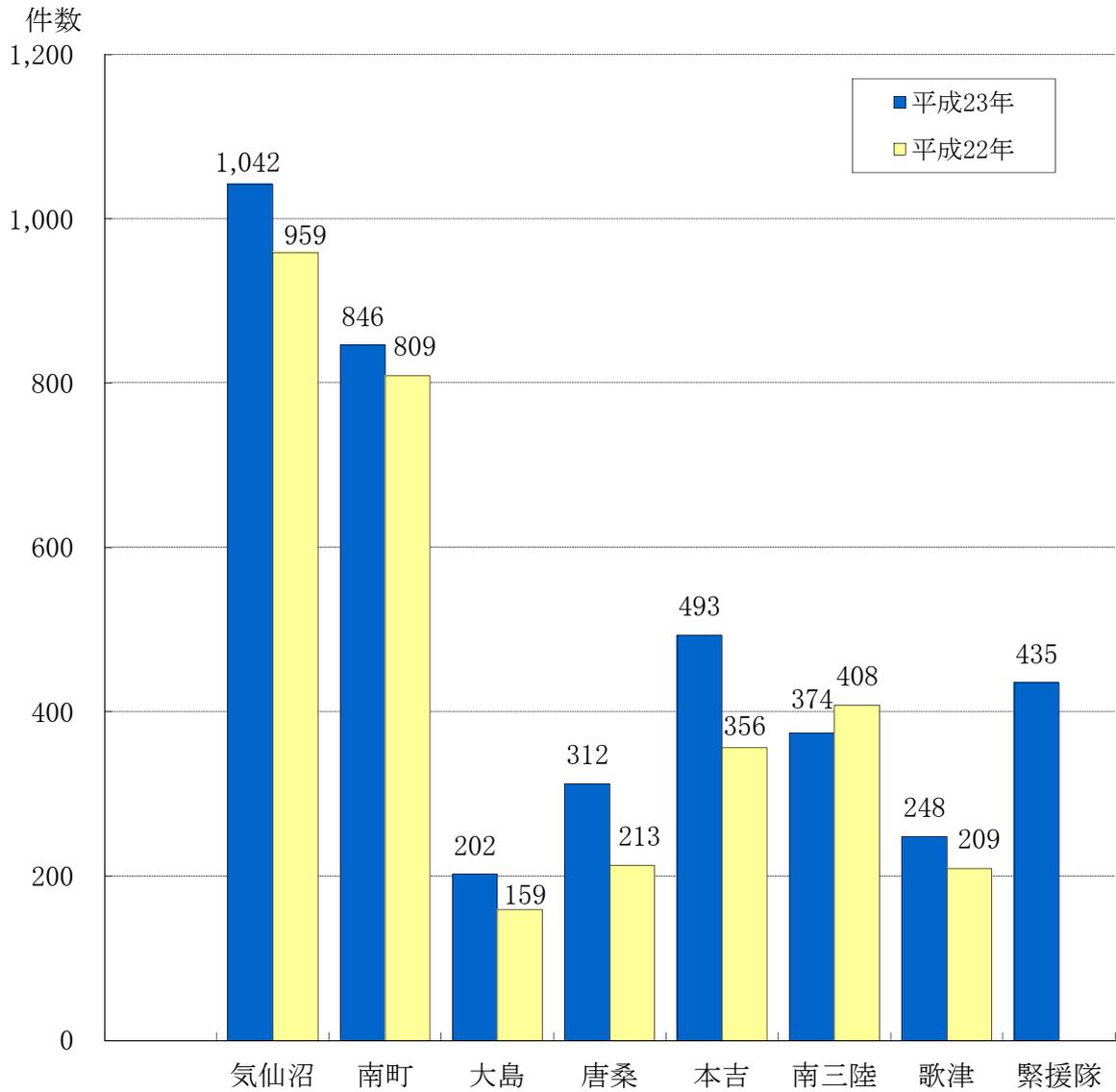
月	事故種別 区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
1	出場件数	313				11	2	1	33	2	7	224	33
	搬送人員	293				13	2	1	31	1	6	206	33
2	出場件数	228			3	11	1		28		5	157	23
	搬送人員	204			2	13	1		21		3	142	22
3	出場件数	748	1	28	1	16	2		62	2	1	535	100
	搬送人員	723	1	27	1	18	2		59	2	1	517	95
4	出場件数	490			1	18	3		61	4	3	327	73
	搬送人員	469			1	21	3		61	4	2	305	72
5	出場件数	291				17	7		36	1	5	191	34
	搬送人員	277				19	9		34	1	4	183	27
6	出場件数	258				11	2	4	34	3	1	183	20
	搬送人員	237				9	2	4	31	3	1	168	19
7	出場件数	272			2	25	5	1	29	3	3	170	34
	搬送人員	253			2	21	4	1	27	3	2	160	33
8	出場件数	314			1	19	7		53	1	1	200	32
	搬送人員	286			1	22	7		48	1	1	179	27
9	出場件数	248				13	8		38		1	158	30
	搬送人員	227				16	8		35		1	139	28
10	出場件数	243	1		1	12	4		31			164	30
	搬送人員	222	2		1	14	4		25			150	26
11	出場件数	272				16	5		28	1	2	180	40
	搬送人員	239				16	4		24		1	161	33
12	出場件数	275				18	7	2	40		3	167	38
	搬送人員	262				27	6	2	36		2	153	36
合計	出場件数	3,952	2	28	9	187	53	8	473	17	32	2,656	487
	搬送人員	3,692	3	27	8	209	52	8	432	15	24	2,463	451

# 署所別事故別活動状況

(平成23年)

署所別			事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
気仙沼	23年	出場件数	1,042	2	8	2	49	14	2	139	8	10	693	115	
		搬送人員	997	3	9	3	49	14	2	132	7	6	657	115	
	22年	出場件数	959	3		1	59	5	6	133	4	12	619	117	
		搬送人員	904	7		1	56	5	6	123	4	8	577	117	
南町	23年	出場件数	846		2		50	10	2	107	4	9	590	72	
		搬送人員	830		2		58	10	2	104	4	8	568	74	
	22年	出場件数	809	4		2	61	7	3	102	5	16	518	91	
		搬送人員	767	4		1	70	8	3	96	3	13	478	91	
大島	23年	出場件数	202		1	1	3	3		24		3	131	36	
		搬送人員	54		1					3		1	47	2	
	22年	出場件数	159				2			23	1	3	106	24	
		搬送人員	2										2		
唐桑	23年	出場件数	312		2	1	10	3	1	37			256	2	
		搬送人員	288		2	1	11	3	1	33			236	1	
	22年	出場件数	213				13			32	1	4	157	6	
		搬送人員	199				14			29	1	3	146	6	
本吉	23年	出場件数	493		7		23	7	3	59	2	4	316	72	
		搬送人員	485		6		29	7	3	55	2	3	306	74	
	22年	出場件数	356	1		3	34	2	3	41	2	3	243	24	
		搬送人員	338	1		1	43	2	3	38		3	223	24	
南三陸	23年	出場件数	374		2	1	27	9		38	2	2	212	81	
		搬送人員	361		2		31	11		36	1	2	197	81	
	22年	出場件数	408				26	3	3	61		9	239	67	
		搬送人員	386				25	3	3	56		7	225	67	
歌津	23年	出場件数	248			3	12	4		30		4	166	29	
		搬送人員	254			3	16	4		29		4	169	29	
	22年	出場件数	209				10	2	1	36		3	149	8	
		搬送人員	199				12	2	1	36		2	138	8	
緊急消防援助隊	23年	出場件数	435		6	1	13	3		39	1		292	80	
		搬送人員	423		5	1	15	3		40	1		283	75	
合計	23年	出場件数	3,952	2	28	9	187	53	8	473	17	32	2,656	487	
		搬送人員	3,692	3	27	8	209	52	8	432	15	24	2,463	451	
	22年	出場件数	3,113	8		6	205	19	16	428	13	50	2,031	337	
		搬送人員	2,795	12		3	220	20	16	378	8	36	1,789	313	

# 署 所 別 出 場 件 数



## ○ 署所別出場件数

出場件数 3,952 件に占める各署所毎の割合

気仙沼	1,042 件	( 26.4 %)
南町	846 件	( 21.4 %)
大島	202 件	( 5.1 %)
唐桑	312 件	( 7.9 %)
本吉	493 件	( 12.5 %)
南三陸	374 件	( 9.4 %)
歌津	248 件	( 6.3 %)
緊急消防 援助隊	435 件	( 11.0 %)

## 救急隊員が行った応急処置件数

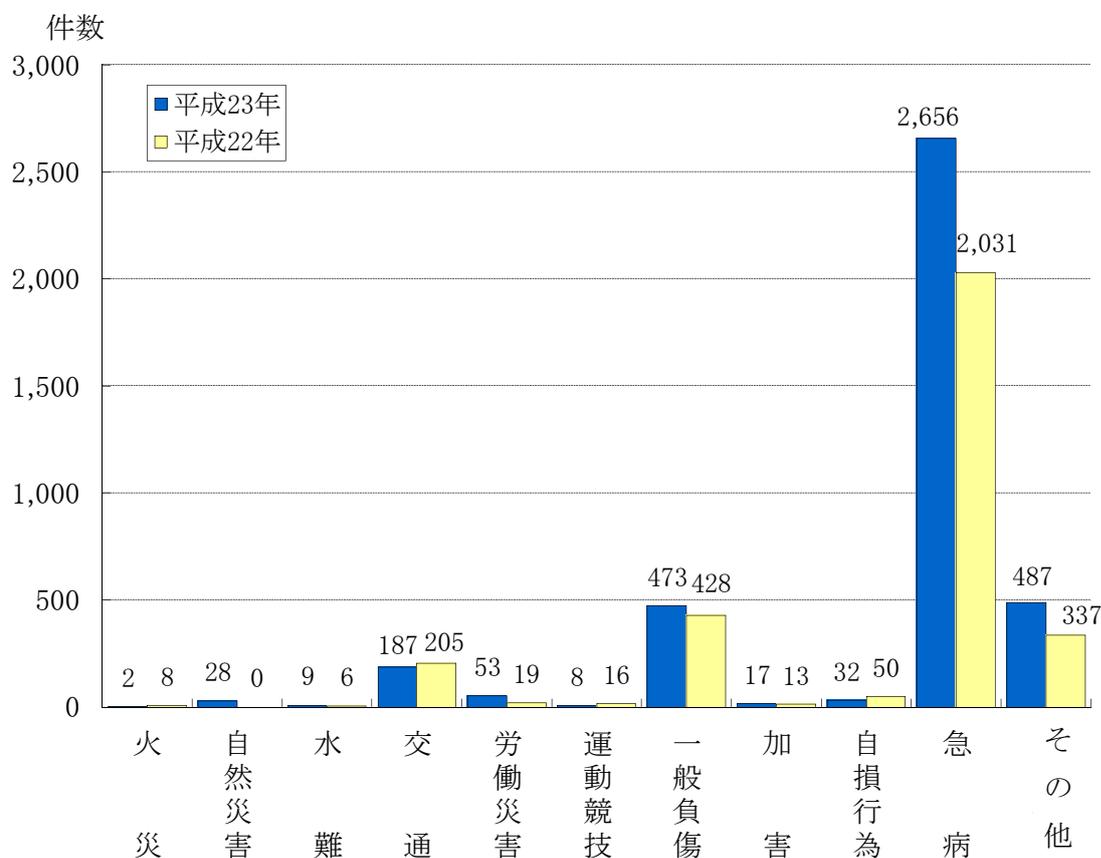
(平成23年)

応急種別 事故種別	対 急 象 処 置 員	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	除 細 動	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図	そ の 他	合 計
急病	2,180	12	4	24	108	740	167	451	8	17	36	16	2,077	643	2,113	1,177	1,846	9,439
交通事故	194	27	118		1	13	1	27	43				188	56	189	13	116	792
一般負傷	392	66	100	1	20	58	25	77	100	1	9	6	380	61	382	62	307	1,655
その他	503	25	51	1	15	159	19	108	33	2	7	1	486	90	492	132	366	1,987
合計	3,269	130	273	26	144	970	212	663	184	20	52	23	3,131	850	3,176	1,384	2,635	13,873

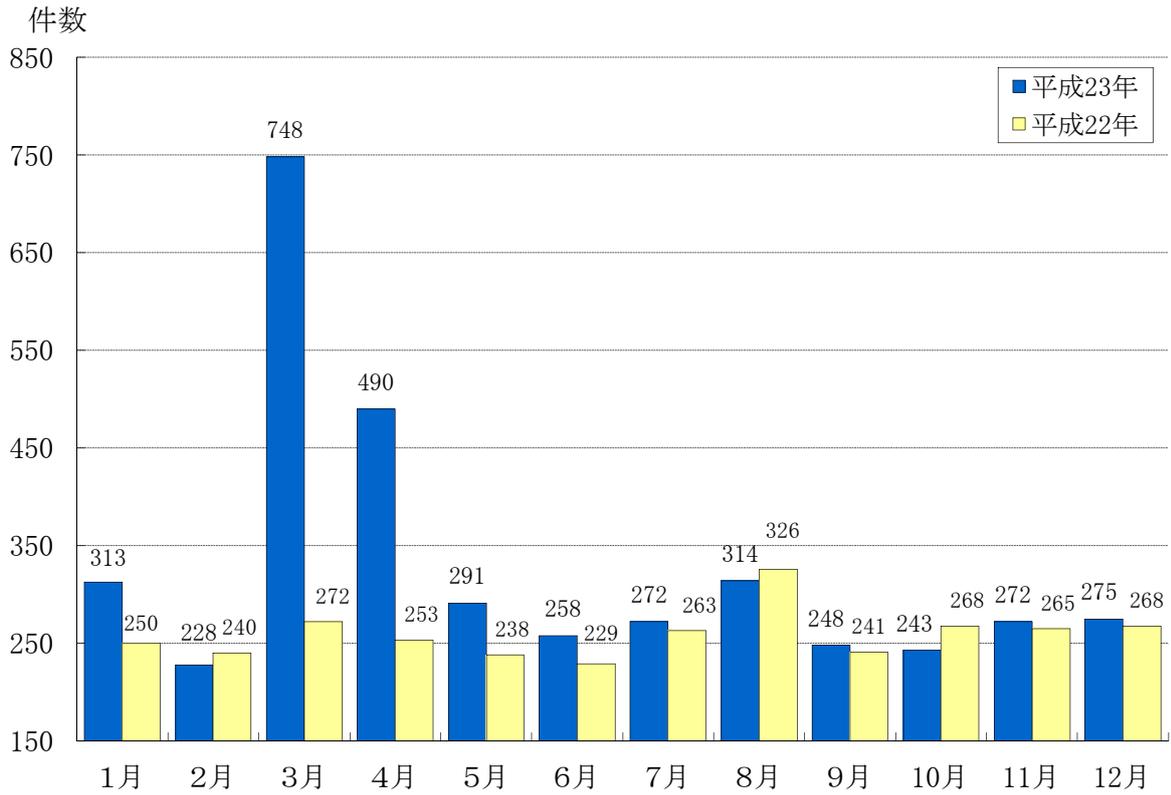
※1 応急処置は、症状により重複実施する場合がある。

※2 緊急消防援助隊の搬送分を除く。

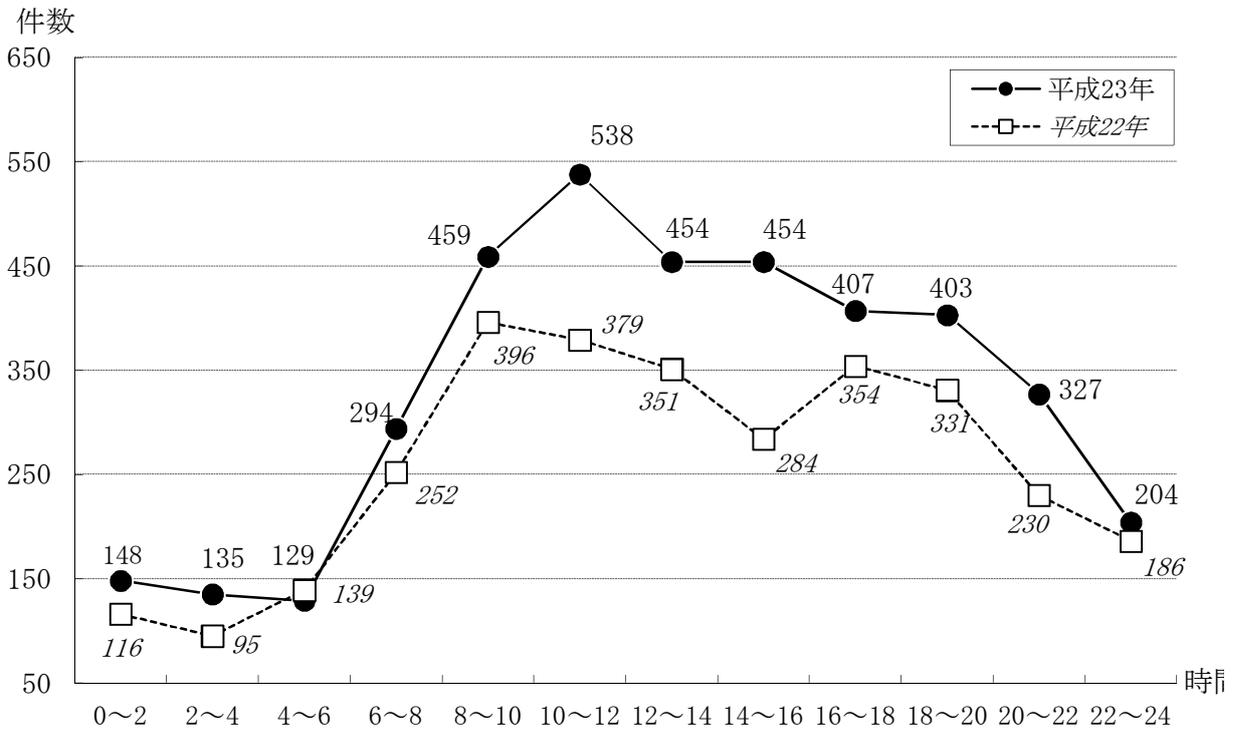
## 事故種別出場件数



## 月別出場件数



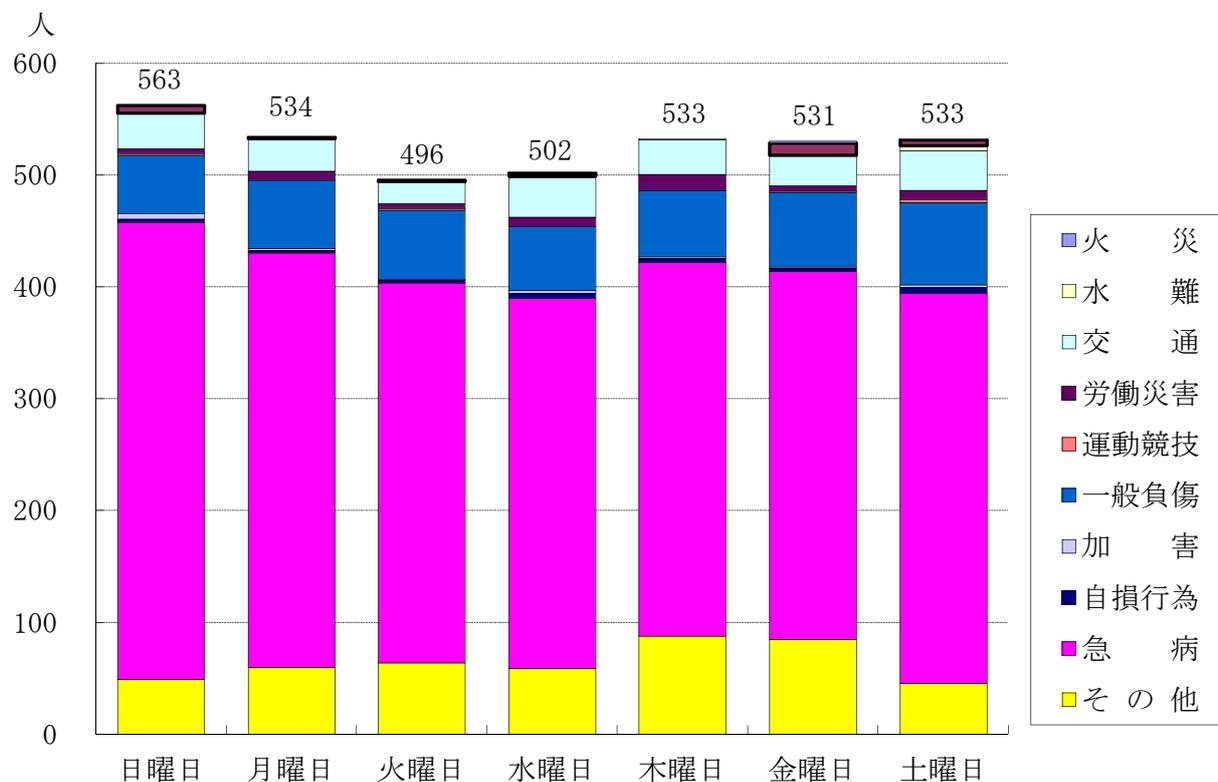
## 時間別出場状況



## 曜 日 別 搬 送 人 員

○ 曜日別搬送人員

曜日別搬送人員を比率で見ると、日曜日が一番多く15.2%、次いで月曜日14.5%、以下木曜日14.4%、土曜日14.4%、金曜日14.4%、水曜日13.6%、火曜日13.4%の順となっている。



事故種別	曜日		日	月	火	水	木	金	土
	計	曜日							
火災	3							2	1
自然災害	27	7	1	1	2			11	5
水難	8				2	1			5
交通	209	32	29	20	35	31	27		35
労働災害	52	4	8	4	9	14	5		8
運動競技	8	2		2			1		3
一般負傷	432	52	61	62	57	59	67		74
加害	15	5	2	1	2	2	1		2
自損行為	24	3	2	2	5	4	3		5
急病	2,463	409	371	340	331	334	329		349
その他	451	49	60	64	59	88	85		46
合計	3,692	563	534	496	502	533	531		533

## 傷病程度別搬送人員

○ 傷病程度別搬送人員

傷病者の傷病程度を見ると、

救急搬送人員 3,692 人のうち、中等症が一番多く 1,650 人（44.7%）

軽 症                    1,363 人（36.9%）

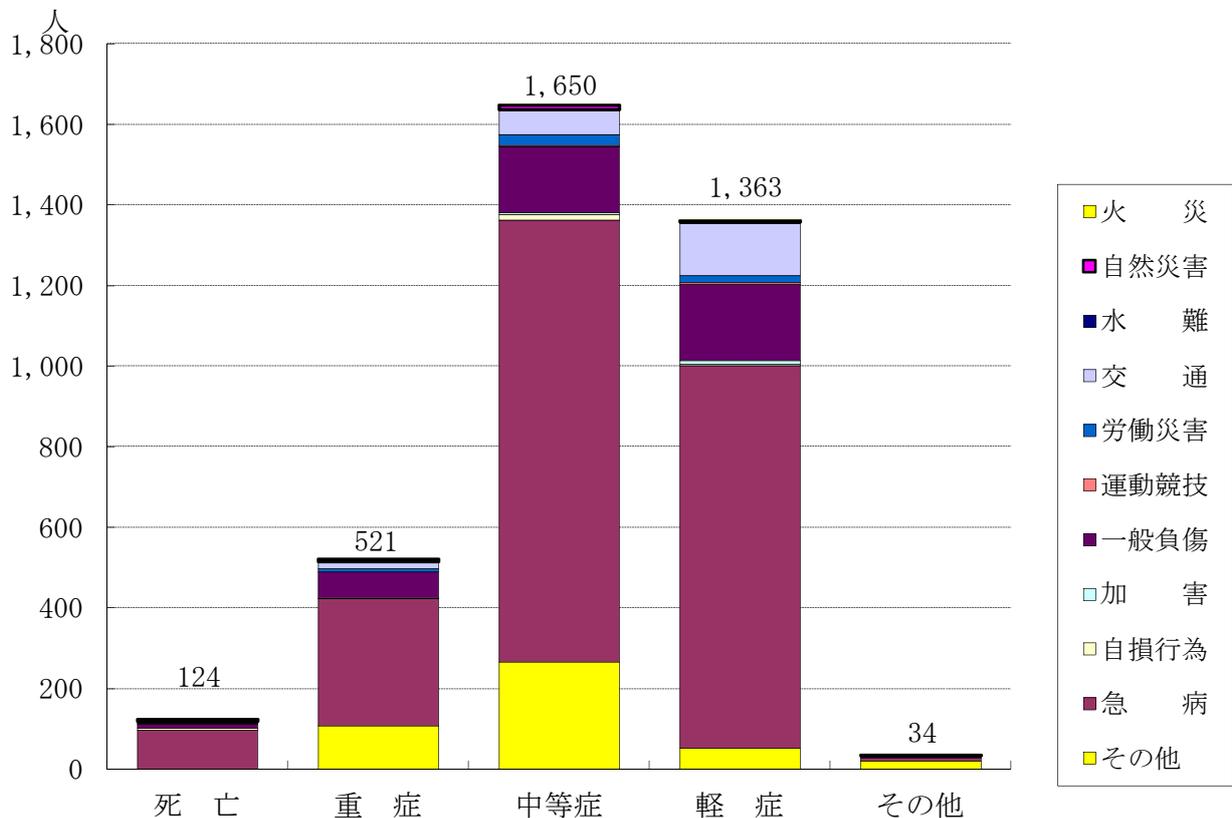
重 症                    521 人（14.1%）

死 亡                    124 人（3.4%）

その他                    34 人（0.9%）

の順になっている。

事故種別 傷病程度	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡		5	4	2			11		5	95	2	124
重 症		6	1	16	8		65		2	315	108	521
中等症	2	11	1	61	26	3	164	5	14	1,096	267	1,650
軽 症	1	4	2	130	18	5	188	10	3	949	53	1,363
その他		1					4			8	21	34
合 計	3	27	8	209	52	8	432	15	24	2,463	451	3,692



## 年 齢 別 搬 送 人 員

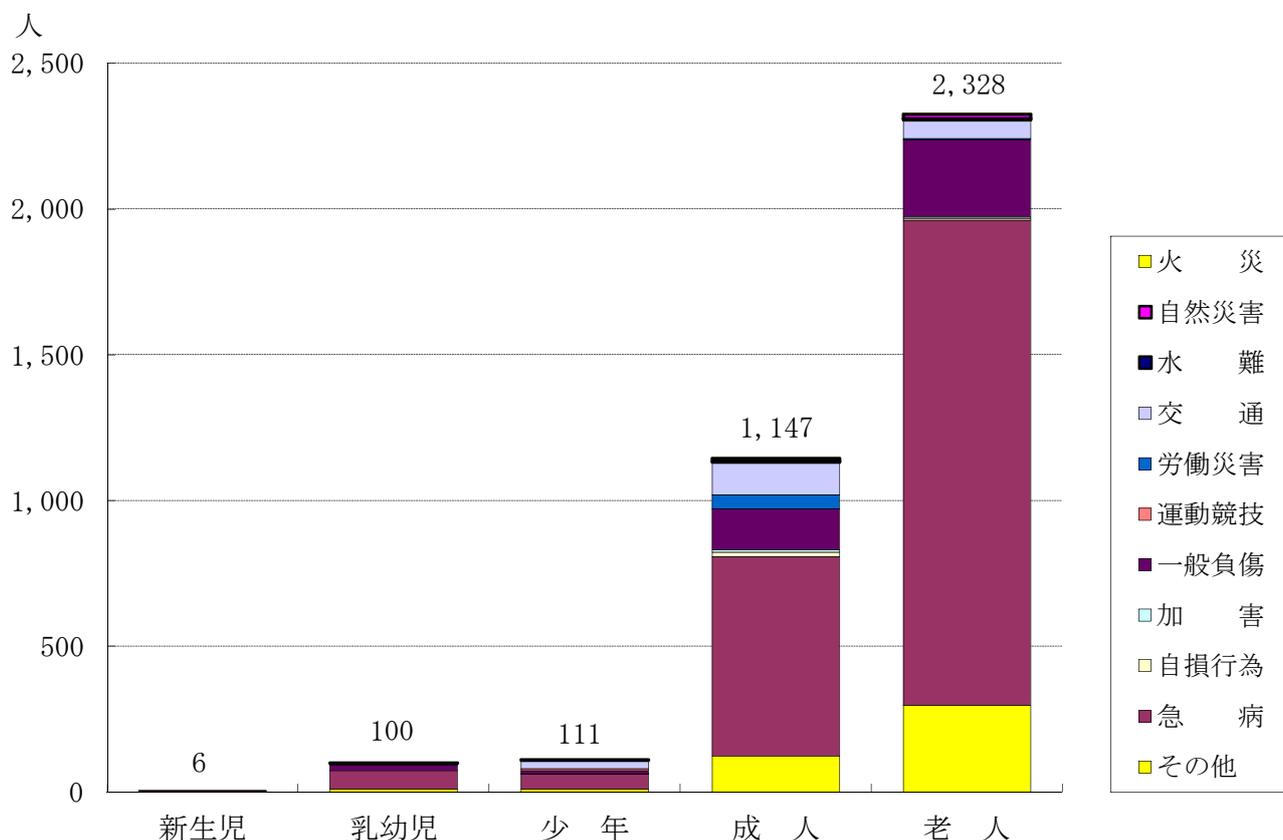
### ○ 年齢別搬送人員

搬送人員 3, 6 9 2 人のうち、

新生児(生後28日未満)      6 人(0.2%)	乳幼児(生後28日～7歳未満)    100 人(2.7%)
少年(7歳～18歳未満)    111 人(3.0%)	成人(18歳～65歳未満)    1,147 人(31.1%)
老人(65歳以上)      2,328 人(63.1%)	

をそれぞれ搬送した。

事故種別 年 齢 別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
合 計	3	27	8	209	52	8	432	15	24	2,463	451	3,692
新 生 児 (生後28日未満)										1	5	6
乳 幼 児 (生後28日～7歳未満)		1		5			19			64	11	100
少 年 (7歳～18歳未満)		1		28		8	9	1	1	51	12	111
成 人 (18歳～65歳未満)	2	9	3	113	48		139	10	15	683	125	1,147
老 人 (65歳以上)	1	16	5	63	4		265	4	8	1,664	298	2,328



# 医療機関別搬送人員

(平成23年)

告示別	事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
	開設者別		うち 管外									
救急告示医療機関	国立		1	1			1	1	10	10	12	12
	公立		1,699	38	134	8	307	2	349	59	2,489	107
	公的		64	64	15	15	19	19	56	56	154	154
	私 的	病院	30	16	28		23		19	7	100	23
		診療所										
計			1,794	119	177	23	350	22	434	132	2,755	296
その他の医療機関	国立											
	公立		189	12	14	1	25	3	35	24	263	40
	公的		2								2	
	私 的	病院	102	1			2		12	1	116	2
		診療所	71	1	3		10		5	1	89	2
計			364	14	17	1	37	3	52	26	470	44
計	国立		1	1			1	1	10	10	12	12
	公立		1,888	50	148	9	332	5	384	83	2,752	147
	公的		66	64	15	15	19	19	56	56	156	154
	私 的	病院	132	17	28		25		31	8	216	25
		診療所	71	1	3		10		5	1	89	2
計			2,158	133	194	24	387	25	486	158	3,225	340
その他の場所	接骨院他											
	その他		22				5		17		44	
	計		22				5		17		44	
合計			2,180	133	194	24	392	25	503	158	3,269	340

※緊急消防援助隊の搬送分を除く。

## 不搬送等状況

不搬送理由	件数
合計	418
緊急性なし	19
傷病者なし	17
拒否	33
酹酌	10
死亡	36
現場処置	142
誤報・いたずら	85
その他	76

## 診療科目別搬送人員

診療科目別	搬送人員
合計	3,269
外科	238
内科	1,467
脳内・外科	463
循環器科	287
整形外科	452
小児科	81
泌尿器科	70
産婦人科	38
精神神経科	27
耳鼻咽喉科	37
眼科	5
皮膚科	25
その他の科	35
その他の場所	44

## 転送回数別搬送人員

転送回数	搬送人員
合計	3,692
0回	3,623
1回	69
2回以上	0

※緊急消防援助隊の搬送分を除く。

## 応急手当講習受講者状況

年	内訳	普通救命講習 I	普通救命講習 II	上級救命講習	合計
		平成23年	781	13	
平成22年		1,862	39	0	1,901
平成21年		2,082	7	0	2,089
平成20年		1,778	45	0	1,823

## 覚知別出場件数

覚知別	出場件数
合計	3,517
119番	2,776
警察電話	13
加入電話	340
駆け込み	203
その他	185

※緊急消防援助隊の出場分を除く。

- 普通救命講習 I : 180分講習・心肺蘇生法 (AED含む)・止血法等
- 普通救命講習 II : 240分講習・普通救命講習 I・効果確認及び試験
- 上級救命講習 : 480分講習・普通救命講習 II・その他の応急手当



# 防災センター



消火器取扱指導の様子

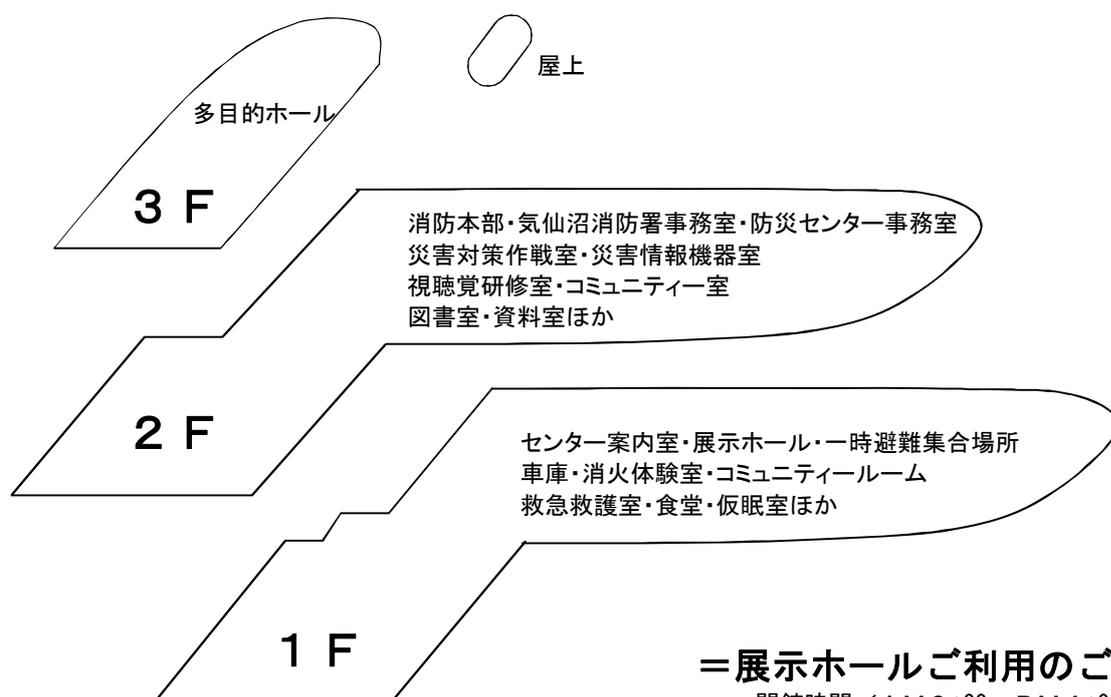


# 防災センターの概要

「気仙沼・本吉広域防災センター」は、消防本部・消防署との合築の施設で国土庁と宮城県の補助を受け、平成6年4月1日にオープンしました。

平常時は、地震・煙・消火等の体験学習や各種展示を通じて防災行動力・防災知識等の向上を図ります。

また、災害時には、災害対策活動の拠点として1市1町や関係機関等への情報提供や連絡調整等を行う一方、一次避難場所等としても利用されます。

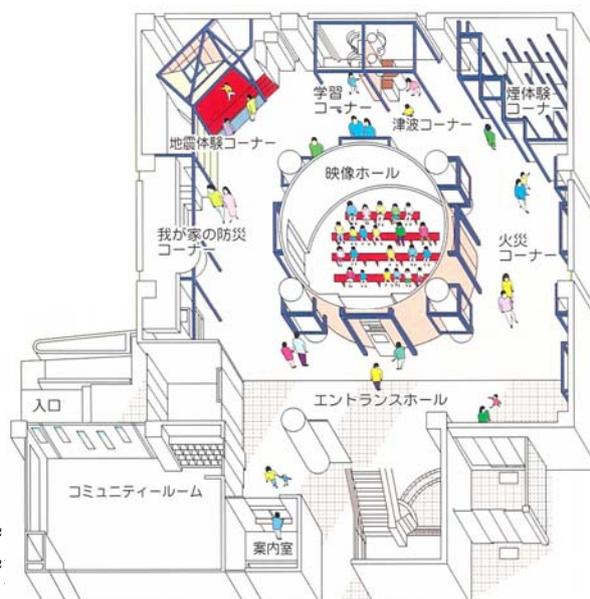


その他、敷地内には、災害時に備えたヘリポートや備蓄倉庫、訓練塔があります。

## ＝展示ホールご利用のご案内＝

開館時間／AM 9:00～PM 4:00

休館日／月曜日・年末年始(12/28～1/7)



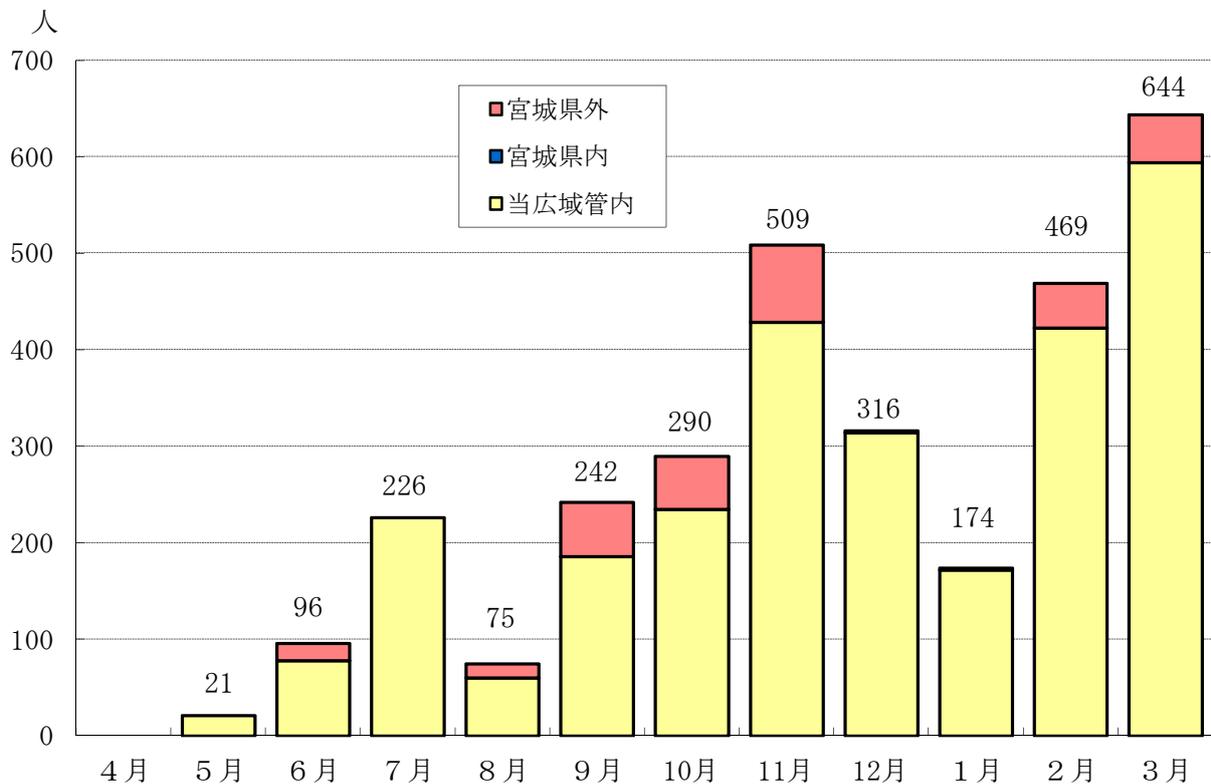
### ■センター概要

- 敷地面積／5,225.02㎡ 延べ床面積／2,981.4㎡  
(他に、備蓄倉庫／299.95㎡, 訓練塔／299.75㎡)

## 月・地域別利用状況

(平成23年度) (単位:人)

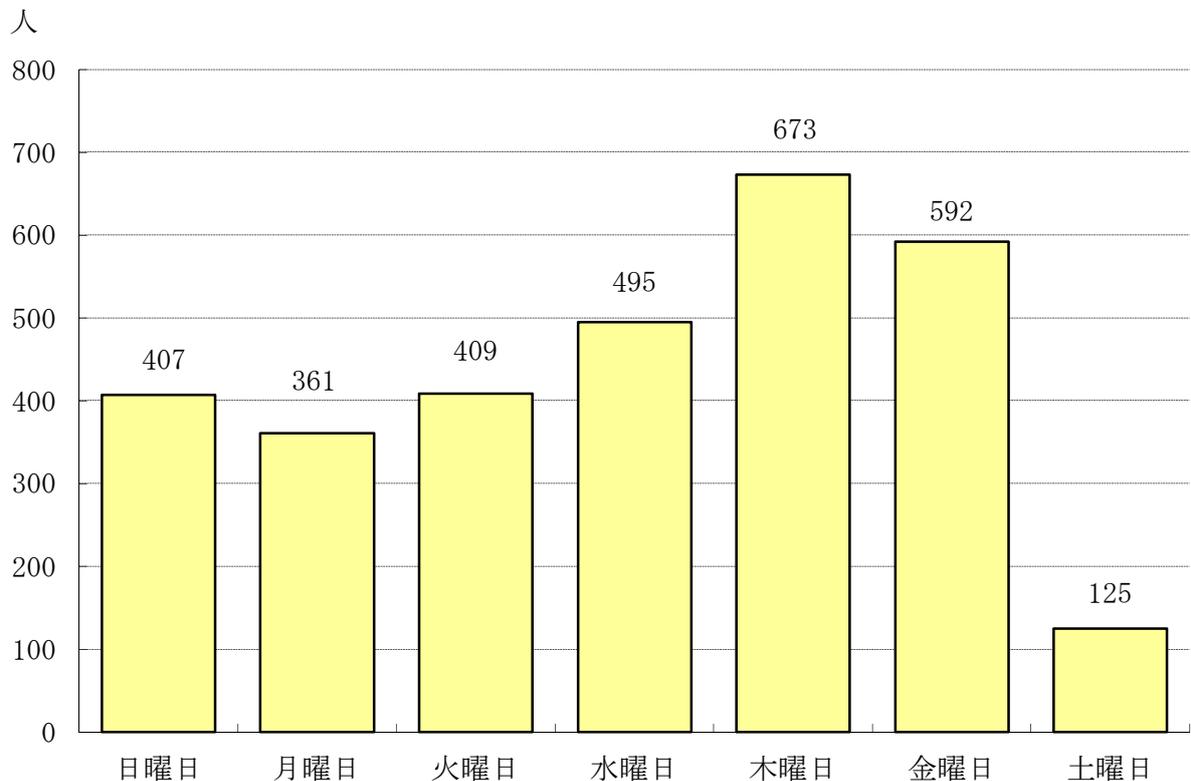
	当広域管内	宮城県内	宮城県外	合計
4月	0	0	0	0
5月	21	0	0	21
6月	78	0	18	96
7月	226	0	0	226
8月	60	0	15	75
9月	186	0	56	242
10月	235	0	55	290
11月	429	0	80	509
12月	314	0	2	316
1月	172	0	2	174
2月	423	0	46	469
3月	594	0	50	644
合計	2,738	0	324	3,062
22年度計	6,270	181	341	6,792
前年度比較	△ 3,532	△ 181	△ 17	△ 3,730
開館以来累計	134,898	10,193	13,371	158,462



## 月・曜日別利用状況

(平成23年度) (単位: 人)

	日	月	火	水	木	金	土	合計
4月	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	14	0	0	7	0	21
6月	0	13	35	28	0	20	0	96
7月	9	15	0	64	38	20	80	226
8月	24	14	26	0	8	0	3	75
9月	66	6	61	17	56	36	0	242
10月	2	80	0	61	90	57	0	290
11月	6	100	115	61	74	153	0	509
12月	12	20	73	0	99	112	0	316
1月	7	5	0	3	140	12	7	174
2月	31	59	64	133	110	72	0	469
3月	250	49	21	128	58	103	35	644
合計	407	361	409	495	673	592	125	3,062
22年度計	804	899	1,150	1,148	1,282	971	538	6,792
前年度比較	△ 397	△ 538	△ 741	△ 653	△ 609	△ 379	△ 413	△ 3,730
開館以来累計	21,700	14,843	25,464	28,054	29,304	28,603	10,494	158,462



## 利用者別状況

(平成23年度)

団 体 名 等	団 体 数	人 数
幼 年 消 防 ク ラ ブ		
少 年 消 防 ク ラ ブ	1	33
婦 人 防 火 ク ラ ブ	1	12
危険物安全協会・防火管理者協会	1	22
消 防 団	19	433
行 政 機 関	93	1,907
自 治 会 ・ 上 記 以 外 の 団 体	12	360
救 急 救 命 指 導 講 習	25	295
上 記 以 外		
合 計	152	3,062

## 主な備蓄品

(平成24年3月31日現在)

品 名	数 量	備 考
毛 布	280枚	
布 団	25組	
ポ リ 容 器	100組	
非 常 食	7,720食	乾燥餅 (4,560)、乾パン (2,560) アルファ米 (600)
応 急 処 置 セ ッ ト	6セット	
担 架	7台	
防 災 ト イ レ	1基	
既設トイレ用簡易トイレ	1000回分	
シ ー ト	45枚	大 (10m×10m) 15、中30
タ オ ル	200枚	
軍 手	6ダース	
メ ガ ホ ン	5個	サイレン付き
防 災 リ ヤ カ ー	4台	ワンタッチ(2)、折りたたみ(1) 救護車担架付(1)
災 害 ツ ー ル	1式	

※備蓄品については、年次計画により購入。

**気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部**

〒988-0104 宮城県気仙沼市赤岩五駄鱒43番地2

TEL 0226-22-6688

FAX 0226-22-0119

E-mail: [soumu@km-fire.jp](mailto:soumu@km-fire.jp)